

Akita J Med 43 (Suppl) : 53~54, 2016

腫瘍制御医学系

分 子 生 化 学 講 座

(旧生化学第二)

教 授	田 中 正 光
准 教 授	栗 山 正
非常勤講師	堺 隆 一
助 教	伊 藤 剛
テクニカルセンター(兼)	相 場 な み 子
研究補助員	成 松 姫 花・石 塚 直 人

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) Tsuji, T., Satoyoshi, R., Aiba, N., Kubo, T., Yanagihara, K., Maeda, D., Goto, A., Ishikawa, K., Yashiro, M. and Tanaka, M. (2015) Agr2 mediates paracrine effects on stromal fibroblasts that promote invasion by gastric signet-ring carcinoma cells. *Cancer Research*, **75**(2), 356-366.
- 2) Satoyoshi, R., Aiba, N., Yanagihara, K., Yashiro, M. and Tanaka, M. (2015) Tks5 activation in mesothelial cells creates invasion front of peritoneal carcinomatosis. *Oncogene*, **34**(24), 3176-3187.
- 3) Satoyoshi, R., Kuriyama, S., Aiba, N., Yashiro, M. and Tanaka, M. (2015) Asporin activates coordinated invasion of scirrhous gastric cancer and cancer associated fibroblasts. *Oncogene*, **29**, 650-660.

学 会 発 表

B. 国内会議

(a) 総会・年会

1. 第 74 回日本癌学会学術総会, 10 月, 名古屋
- 1) 田中正光 (2015) SKAP2 is required for macrophages in cancer progression

- 2) 栗山 正, 田中正光 (2015) LPP inhibits collective cell migration during lung cancer dissemination
- 3) 伊藤 剛, 田中正光 (2015) Removal system of gastric cancer invasion by stromal cells
- 4) 黄 明国, 小泉 淳, 成田伸太郎, 土屋順彦, 田中正光, 羽淵友則 (2015) The role of fatty acid binding protein 4 in prostate cancer progression
2. 第 104 回日本病理学会総会, 5 月, 名古屋
 - 1) 田中正光 (2015) Coordinated invasion of macrophages and cancer cells
3. 第 38 回日本分子生物学会年会, 12 月, 神戸
 - 1) 田中正光 (2015) アフリカツメガエル初期胚を利用した癌細胞の集団浸潤を抑制する化合物のスクリーニング
4. 新学術領域研究『動く細胞と場のクロストークによる秩序の生成』領域班会議 あいち健康プラザ, 1 月, 知多郡
 - 1) 栗山 正 (2015) 神経堤細胞とがん細胞における N-cadherin 依存的集団的細胞遊走とその制御機構
5. 第 48 回日本発生生物学会大会 つくば国際会議場, 6 月, つくば
 - 1) 栗山 正 (2015) Keep Calm and Go with the flow: 神経堤細胞は水の如く器に従う

(54)

腫瘍制御医学系 分子生化学講座

報 告 書

- 1) 栗山 正 (2015) 研究成果報告書: 平成 22
～ 26 年度 科学研究費助成事業「新学術領域

研究 (研究領域提案型)」『動く細胞と場のク
ロストークによる秩序の生成』研究課題番
号: 25111702 研究課題名「細胞接触センサー
から直接伝わる細胞骨格編集シグナルの研究」

Akita J Med 43 (Suppl) : 55~57, 2016

腫瘍制御医学系

分子病態学・腫瘍病態学講座

(旧病理学第一)

教 授	大 森 泰 文
講 師	吉 岡 年 明 (平成 27 年 3 月 31 日まで)
助 教	山 本 洋 平・西 島 亜 紀
特 任 助 教	廣 嶋 優 子 (平成 27 年 6 月 1 日より)
非 常 勤 講 師	宮 田 元 (秋田県立脳血管研究センター病理学研究部部長)
	西 川 祐 司 (旭川医科大学医学部教授)
	吉 田 正 行 (国立がん研究センター中央病院病理・臨床検査科医員)
大 学 院 生	飯 川 延 子・伊 藤 智
	鈴 木 麻 弥
再雇用技術職員	土 井 優 子
技術系補佐員	伊 藤 玲 子
事務系補佐員	熊 谷 絵 里 子

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) Yoshioka, M., Shibata, S., Uchinami, H., Watanabe, G., Miyazawa, H., Iida, M., Yoshida, M., Yoshioka, T., Nanjo, H. and Yamamoto, Y. (2015) The transformation of a nonfunctioning islet cell tumor of the pancreas into a proinsulinoma under conditions of lung metastasis. *Intern. Med.*, **54**, 785-790.
- 2) Tanino, M., Sasajima, T., Nanjo, H., Akesaka, S., Kagaya, M., Kimura, T., Ishida, Y., Oda, M., Takahashi, M., Sugawara, T., Yoshioka, T., Nishihara, H., Akagami, Y., Goto, A., Minamiya, Y., Tanaka, S. and R-IHC Study Group (2015) Rapid immunohistochemistry based on alternating current electric field for intraoperative diagnosis of brain tumors. *Brain Tumor Pathol.*, **32**, 12-19.
- 3) Togashi, K., Kumagai, J., Sato, E., Shirasawa, H., Shimoda, Y., Makino, K., Sato, W., Kumazawa, Y., Omori, Y. and Terada, Y. (2015) Dysfunction in gap junction intercellular communication induces aberrant behavior of the inner cell mass and frequent collapses of expanded blastocysts in mouse embryos. *J. Assist. Reprod. Genet.*, **32**, 969-976.
- 4) Tanaka, T., Kitajima, Y., Miyake, S., Yanagihara, K., Hara, H., Nishijima-Matsunobu, A., Baba, K., Shida, M., Wakiyama, K., Nakamura, J. and Noshiro, H. (2015) The apoptotic effect of HIF-1 α inhibition combined with glucose plus insulin treatment on gastric cancer under hypoxic conditions. *PLoS One*, **10**, e0137257.
- 5) Yoshioka, M., Watanabe, G., Uchinami, H., Kudoh, K., Hiroshima, Y., Yoshioka, T., Nanjo, H. and Yamamoto, Y. (2015) Hepatic angiolipoma; differential diagnosis from other liver tumors in a special reference to vascular imaging — importance of early drainage vein. *Surg. Case Rep.*, **1**, 11.
- 6) Iikawa, N., Yamamoto, Y., Kawasaki, Y., Yoshioka,

- T., Nishijima, A., Enomoto, K., Ishikawa, K. and Omori, Y. (2015) Intra-Golgi connexin26 behaves in a pro-oncogenic manner in head and neck cancer cells. *Akita J. Med.*, **42**, 87-94.
- 7) Hiroshima, Y., Nanjo, H., Sasajima, T., Shimizu, H., Minamiya, Y., Yoshioka, T., Oda, M., Kudo-Asabe, Y., Tsuda, M., Tanino, M., Tanaka, S., Akagami, Y. and Goto, A. (2015) Rapid immunohistochemistry of IDH-1 for the intraoperative diagnosis of gliomas. *Akita J. Med.*, **42**, 147-156.
- B. 審査を経ない論文**
- 1) 飯川延子, 大森泰文, 本田耕平, 榎本克彦, 石川和夫 (2015) 舌癌細胞の悪性を規定する Connexin26 の細胞内局在. 耳鼻咽喉科ニューロサイエンス **26**, 32-33.
- 学 会 発 表**
- B. 国内学会**
- (a) 総会・年会**
1. 第 104 回日本病理学会総会, 4 月, 名古屋
- 1) 吉岡年明, 山本洋平, 鈴木麻弥, 西島亜紀, 南條 博, 榎本克彦, 大森泰文 (2015) ヒト前立腺癌幹細胞におけるインテグリン $\beta 4$ の役割
- 2) 山本洋平, 西島亜紀, 吉岡年明, 榎本克彦, 大森泰文 (2015) ヒト胆嚢癌産生 exosome 中の miRNAs が血管新生に与える影響の検討
- 3) 西島亜紀, 山本美保子, 内橋和芳, 青木茂久, 大森泰文, 杉原 甫, 戸田修二 (2015) 肥大した成熟脂肪細胞径は肝の脂肪沈着と関連する
- 4) 鈴木麻弥, 吉岡年明, 山本洋平, 西島亜紀, 佐藤 朗, 大森泰文 (2015) 頭蓋骨の完全欠損を含む多発奇形を伴った羊膜索症候群の一剖検例
- 5) 南條 博, 吉岡年明, 廣嶋優子, 南谷佳弘, 笹嶋寿郎, 吉田 誠, 後藤明輝, 大森泰文, 中村竜太, 赤上陽一 (2015) 迅速免疫染色技術 (R-IHC) を用いた術中迅速病理診断—当院における 180 症例の検討—
- 6) 廣嶋優子, 南條 博, 前田大地, 後藤明輝, 笹嶋寿郎, 清水宏明, 南谷佳弘, 津田真寿美, 田中伸哉 (2015) 迅速免疫組織化学染色を用いた膠腫における IDH1 染色の術中応用
2. 第 2 回肝臓と糖尿病・代謝研究会, 5 月, 下関
- 1) 西島亜紀, 高橋宏和, 戸田修二, 江口有一郎 (2015) 慢性肝疾患患者における脂肪組織と肝組織の病理学的検討
3. 第 56 回日本神経病理学会総会学術研究会, 6 月, 福岡
- 1) 鈴木麻弥, 宮田 元, 吉岡年明, 山本洋平, 西島亜紀, 大森泰文 (2015) 頭蓋骨の完全欠損を含む多発奇形を伴った羊膜索症候群の一剖検例
- 2) 廣嶋優子, 南條 博, 宮田 元, 伊藤行信, 吉田 誠, 前田大地, 後藤明輝, 三瓶 結, 菅原正伯 (2015) 発症 4 ヶ月で死亡した孤発性筋萎縮性側索硬化症
4. 第 39 回日本頭頸部癌学会, 6 月, 神戸
- 1) 飯川延子, 大森泰文, 本田耕平, 石川和夫 (2015) ゴルジ体に貯留する connexin26 は頭頸部癌細胞の造腫瘍能を亢進する. Intra-Golgi accumulation of connexin26 enhances tumorigenicity of the head and neck cancer cell
5. 第 25 回日本サイトメトリー学会, 7 月, 東京
- 1) 川寄洋平, 大森泰文 (2015) 頭頸部扁平上皮癌の癌幹細胞マーカー CD44 isoform 変化は悪性を規定するか
6. 第 74 回日本癌学会学術総会, 10 月, 名古屋
- 1) Yamamoto, Y., Nishijima, A., Enomoto, K. and Omori, Y. (2015) Can exosomal miRNAs derived from human gallbladder cancer cells regulate angiogenesis?
7. 第 54 回日本臨床細胞学会秋期大会, 11 月, 名古屋
- 1) 川村 学, 成田かすみ, 伊藤 智, 廣嶋優子, 南條 博, 大森泰文 (2015) 乳腺穿刺吸引細胞診における鑑別困難例の再検討
- 2) 成田かすみ, 川村 学, 伊藤 智, 廣嶋優子, 南條 博, 大森泰文 (2015) 甲状腺穿刺吸引細胞診の再検討—針洗浄液併用と鑑別困難例を中心に—
8. BMB2015 (第 38 回日本分子生物学会年会・第 88 回日本生化学会大会合同大会), ワークショップ, 12 月, 神戸
- 1) 大森泰文, 川寄洋平, 山本洋平, 西島亜紀, 飯川延子 (2015) 腫瘍を抑制するギャップ結合, 腫瘍の進展を促すコネキシン

(b) 地方会

1. 第 80 回日本病理学会東北支部学術集会, 2 月, 仙台
 - 1) 南條 博, 吉岡年明, 廣嶋優子, 後藤明輝, 大森泰文 (2015) 左上腕皮下腫瘍の 1 例
2. 第 81 回日本病理学会東北支部学術集会, 7 月, 弘前
 - 1) 廣嶋優子, 南條 博, 山本洋平, 大森泰文, 前田大地, 後藤明輝, 佐藤俊治, 寺田幸弘, 柴田浩行 (2015) 骨盤内腫瘍の一例
3. 第 30 回日本耳鼻咽喉科学会北奥羽三県合同地方部会, 9 月, 盛岡
 - 1) 飯川延子, 鈴木真輔, 川壽洋平, 石川和夫 (2015) 縦隔炎を合併した深頸部膿瘍の 1 例
4. 第 155 回日本耳鼻咽喉科学会秋田県地方部会, 12 月, 秋田
 - 1) 飯川延子, 本田耕平, 石川和夫, 浅香 力 (2015) 内視鏡検査後に深頸部膿瘍をきたした 1 例

(c) 研究会

1. 第 7 回迅速免疫染色研究会, 10 月, 三重
 - 1) 廣嶋優子, 伊藤 智, 成田かすみ, 川村 学, 三澤桃子, 鈴木世志子, 山本洋平, 後藤明輝,

大森泰文, 笹嶋寿郎, 南谷佳弘, 赤上陽一, 津田真寿美, 谷野美智枝, 田中信哉, 南條弘 (2015) 迅速免疫組織化学染色 (R-IHC) を用いた膠腫における IDH1 染色の術中応用

報 告 書

- 1) 大森泰文 (2015) ゴルジ・小胞体ストレス応答によりもたらされる癌幹細胞自己複製機構の解明. 平成 24-26 年度科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金-基盤研究 (C)) 課題研究番号 24590472, 研究成果報告書.
- 2) 西島亜紀 (2015) 肝細胞の生存・増殖・分化・脂肪毒性における脂肪組織の役割とその制御機構. 平成 25-27 年度科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金-基盤研究 (C)) 課題研究番号 25461001, 実施状況報告書.
- 3) 山本洋平 (2015) 胆嚢癌産生 exosome 中の microRNA による血管新生制御機構の解明. 平成 26-27 年度科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金-若手研究 (B)) 課題研究番号 26870059, 実施状況報告書.

Akita J Med 43 (Suppl) : 59~64, 2016

腫瘍制御医学系

肝 胆 膵 内 科 学・神 経 内 科 学 講 座

(旧消化器内科学・神経内科学)

教 授	大 西 洋 英	神 万 里 夫
准 教 授	後 藤 隆	神 万 里 夫
非 常 勤 講 師	小 松 眞 史	飯 塚 政 弘
講 師	堀 江 泰 夫	眞 嶋 浩 聡
助 教	眞 嶋 浩 聡	和 田 千 鶴
寄附講座研究員	小 林 道 雄	大 川 聡
医 員	眞 嶋 浩 聡	菅 原 正 伯
医 員	三 浦 光 一	大 嶋 重 敏
医 員	松 橋 保	佐 藤 亘・道 免 孝 洋
医 員	大 場 麗 奈	鎌 田 幸 子
医 員	昌 山 夏 美	酒 井 利 隆
医 員	瀧 谷 友 美	小 泉 重 仁
医 員	小 野 地 研 吾	華 園 晃
医 員	関 根 匡 成	松 田 雅 純
医 員	沢 口 昌 亨	金 沢 憲 由
医 員	金 田 遼	金 田 充
医 員	千 葉 充	鈴 木 優 響

(60)

腫瘍制御医学系 肝胆膵内科学・神経内科学講座

	三	瓶	結			
	藤	田	曜（～3月）			
	齋	藤	敦・松	澤	尚	徳
大 学 院 生	渡	部	昇・石	岡	充	彬
	荒	田	英・藤	原	純	一
	杉	本	侑 孝・南		慎 一	郎
	高	橋	健 一・安 次	嶺	拓	馬
技術系補佐員	平		ち ひ ろ			
事務系補佐員	石	川	祐 子・伊	藤	優	里
	中	川	大 地（肝疾患相談センター）			

著 書

器病学会雑誌 **112**(7), 134-135.

- 1) 後藤 隆 (2015) 自己免疫性肝炎. 富野康日己 (監修) 内科外来処方 navi. 中外医学社, pp. 64.
- 2) 後藤 隆, 大嶋重敏, 三浦光一, 澁谷友美, 佐藤 亘, 道免孝洋, 関根匡成, 金田 遼, 酒井利隆, 千葉 充, 南慎一郎, 藤田 曜, 安次嶺拓馬, 松澤尚徳, 船岡正人, 中根邦夫, 小松眞史, 大西洋英 (2015) 秋田県における肝硬変の成因別実態. 泉 並木 (監修) 肝硬変の成因別実態 2014. 医学図書出版株式会社, pp. 4-8.

総 説・解 説

- 1) 後藤 隆 (2015) アルコール性肝障害と非アルコール性脂肪性肝疾患. 秋田県臨床内科医会誌 **34**, 37-42.
- 2) 三浦光一, 石岡充彬, 大西洋英 (2015) 腸内細菌と線維化合併肝細胞癌. 肝胆膵 **70**, 883-888.
- 3) 佐藤 亘, 大西洋英 (2015) 慢性膵炎 a. 内科的治療. 消化器疾患最新の治療 2015-2016. 南江堂, 409-413.
- 4) 道免孝洋 (2015) 第 109 回医師国家試験問題解説. メディクメディア, 肝切除を決定する指標, 560-561. 胆管癌のリスクファクター, 561.
- 5) 道免孝洋, 酒井利隆, 大西洋英 (2015) Q&A FDG-PET 陽性の胆嚢病変. Journal of Japanese Society of Gastroenterology 日本消化

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) Sugawara, M., Kamada, S. and Toyoshima, I. (2015) [A case of 16q linked autosomal dominant cerebellar ataxia (16q-ADCA) presenting dystonia]. *Rinsho Shinkeigaku*, **55**, 432-423.
- 2) Sato, W., Kamada, K., Goto, T., Ohshima, S., Miura, K., Shibuya, T., Dohmen, T., Kanata, R., Sakai, T., Chiba, M., Sugimoto, Y., Minami, S., Ishiyama, K., Hashimoto, M. and Ohnishi, H. (2015) Efficacy of Combined Balloon-occluded Retrograde Transvenous Obliteration and Simultaneous Endoscopic Injection Sclerotherapy. *Intern. Med.*, **54**, 261-265.
- 3) Sekine, M., Ajimine, T., Fujita, A., Arata, S., Ishioka, M., Minami, S., Matsuzawa, N., Saito, A., Chiba, M., Sakai, T., Kanata, R., Watanabe, N., Dohmen, T., Sato, W., Miura, K., Ohshima, S., Sugimoto, Y., Goto, T. and Ohnishi, H. (2015) Successful treatment of obstructive jaundice in a carcinoma of the papilla of Vater by endoscopic ultrasound-guided choledocoduodenostomy. *Akita J. Med.*, **42**, 49-52.
- 4) Sekine, M., Imaoka, H., Mizuno, N., Hara, K., Hijioka, S., Niwa, Y., Tajika, M., Tanaka, T., Ishihara, M., Ito, S., Misawa, K., Ito, Y., Shimizu, Y., Yatabe, Y., Ohnishi, H. and Yamao, K. (2015) The clinical course of a gastrointestinal stromal tumor (GIST) diagnosed by endoscopic ultra-

- sound-guided fine-needle aspiration (EUS-FNA). *Dig. Endosc.*, **27**, 44-52.
- 5) Chiba, M., Goto, T., Ohshima, S., Miura, K., Shibuya, T., Sato, W., Dohmen, T., Sekine, M., Kanata, R., Sakai, T., Sugimoto, Y., Minami, S., Fujita, A. and Ohnishi, H. (2015) Acoustic radiation force impulse elastography for the differential diagnosis of liver tumors in patients with liver dysfunction. *Akita J. Med.*, **42**, 19-27.
 - 6) Ishioka, M., Onochi, K., Suzuki, Y., Sawaguchi, M., Hatakeyama, N., Koizumi, S., Matsushashi, T., Jin, M. and Ohnishi, H. (2015) Successful treatment with infliximab for refractory para-ileostomal ulceration in a patient with Behçet's disease. *Clin. J. Gastroenterol.*, **8**, 193-1936.
 - 7) Ishioka, M., Jin, M., Matsushashi, T., Arata, S., Suzuki, Y., Watanabe, N., Sawaguchi, M., Kanazawa, N., Onochi, K., Hatakeyama, N., Koizumi, S., Mashima, H. and Ohnishi, H. (2015) True Primary Enterolith Treated by Balloon-assisted Enteroscopy. *Intern. Med.*, **54**, 2439-2442.
 - 8) Matsuda, M., Hanazono, A., Kamada, S., Okawa, S., Kawasaki, Y., Honda, K., Ishikawa, K., Sugawara, M. and Ohnishi, H. (2015) Superior orbital fissure syndrome caused by aspergillus infection from maxillary sinusitis. *Neurology and clinical Neuroscience*, **3**, 134-136.
 - 9) Okawa, S., Sanpei, Y., Sugawara, M., Nakazawa, M., Endo, T. and Ohnishi, H. (2015) Parkinsonism Improved With Levodopa After Endoscopic Third Ventriculostomy in Shunted Hydrocephalus Due to Aqueductal Stenosis. *Neurologist.*, **20**, 4-7.
- Ohshima, S., Shibuya, T., Sato, W., Kanata, R. and Sakai, T. (2015) Early improvement of liver stiffness measured by ARFI during protease inhibitor based triple therapy for chronic hepatitis C
2. XXII World Congress of Neurology 2015, 10 月, Santiago, Chile
 - 1) Abe, E., Wada, C., Hatakeyama, Y., Takeda, F., Obara, K., Kobayashi, M., Imota, T., Kamada, S., Sugawara, M., Ogasawara, M., Mamiya, S. and Toyoshima, I. (2015) Clinical benefit of prion gene screening

B. 国内会議

(a) 総会・年会

1. 第 101 回日本消化器病学会総会, 4 月, 仙台
 - 1) 三浦光一, 大西洋英 (2015) ホモシスチン補充による ER ストレスおよび NASH 病態改善 (ワークショップ)
 - 2) 金田 遼, 後藤 隆, 三浦光一, 大嶋重敏, 佐藤 亘, 道免孝洋, 澁谷友美, 関根匡成, 酒井利隆, 千葉 充, 安次嶺拓馬, 南慎一郎, 石岡充彬, 藤田 曜, 松澤尚徳, 大西洋英, 吉岡政人, 工藤和大, 山本雄造 (2015) 後腹膜発生の孤立性線維性腫瘍の 2 症例
2. 第 51 回日本肝臓学会総会, 5 月, 熊本
 - 1) 佐藤 亘, 後藤 隆, 三浦光一, 大嶋重敏, 道免孝洋, 澁谷友美, 関根匡成, 金田 遼, 酒井利隆, 千葉 充, 荒田 英, 南慎一郎, 藤田 曜, 齋藤 敦, 大西洋英 (2015) 肝細胞癌肺転移に対する CDDP 気管支動注療法の安全性に関する検討 (ソラフェニブ併用療法の可能性も含めて)
 - 2) 道免孝洋, 齋藤 敦, 藤田 曜, 南慎一郎, 荒田 英, 金田 遼, 酒井利隆, 千葉 充, 関根匡成, 澁谷友美, 佐藤 亘, 大嶋重敏, 三浦光一, 後藤 隆, 大西洋英 (2015) 巨大肝嚢胞に対する硬化療法の治療成績 (主題ポスター)
 - 3) 関根匡成, 佐藤 亘, 後藤 隆, 大嶋重敏, 三浦光一, 道免孝洋, 澁谷友美, 金田 遼, 酒井利隆, 千葉 充, 荒田 英, 南慎一郎, 藤田 曜, 齋藤 敦, 大西洋英 (2015) 肝腫瘍に対する EUS-FNA を施行した 3 症例とその臨床的有用性の考察

学 会 発 表

A. 国際会議

1. Digestive Disease Week 2015, 5 月, Washington DC, U.S.A.
 - 1) Miura, K., Ishioka, M. and Ohnishi, H. (2015) TLR4 signaling on macrophages promotes the progression of steatohepatitis and liver tumors in hepatocyte-specific PTEN deficient mice (Oral presentation)
 - 2) Ajimine, T., Goto, T., Ohnishi, H., Miura, K.,

- 4) 安次嶺拓馬, 後藤 隆, 大嶋重敏, 三浦光一, 小松眞史, 中根邦夫, 八木澤仁, 俵谷博信, 中島 康, 船岡正人, 星野孝男, 倉光智之, 藤島裕耕, 渡辺大亮, 大西洋英 (2015) C 型慢性肝炎に対するシメプレビル 3 剤併用療法の検討～テラプレビル 3 剤併用療法との効果, 安全性の比較～
- 5) 酒井利隆, 後藤 隆, 三浦光一, 大嶋重敏, 佐藤 亘, 道免孝洋, 澁谷友美, 関根匡成, 金田 遼, 千葉 充, 南慎一郎, 荒田 英, 藤田 曜, 齋藤 敦, 大西洋英 (2015) 肝硬変に対する腹水濾過濃縮再静注法 (CART) の有用性
3. 第 89 回日本消化器内視鏡学会総会, 5 月, 名古屋
 - 1) 関根匡成, 佐藤 亘, 大西洋英 (2015) ERCP 時鎮静でのプロポフォール使用効果の検討
 - 2) 酒井利隆, 佐藤 亘, 後藤 隆, 三浦光一, 大嶋重敏, 澁谷友美, 道免孝洋, 関根匡成, 金田 遼, 千葉 充, 南慎一郎, 荒田 英, 藤田 曜, 松澤尚徳, 齋藤 敦, 大西洋英 (2015) 悪性胃十二指腸狭窄に対する十二指腸ステント留置術の有用性と胃空腸吻合術との比較検討
4. 第 56 回神経学会総会, 5 月, 新潟
 - 1) 菅原正伯, 鎌田幸子, 大川 聡, 和田千鶴, 豊島 至 (2015) Adv. OSCE に向けたロールプレイによる 4 年次神経学教育
 - 2) 鎌田幸子, 松田雅純, 華園 晃, 三瓶 結, 堅山真規, 菅原正伯, 大西洋英 (2015) 抗 SRP 抗体陽性筋症の臨床病理学的検討
 - 3) 華園 晃, 三瓶 結, 鎌田幸子, 菅原正伯, 大西洋英 (2015) AVF (arteriovenous fistula) 7 例についての検討
5. 第 88 回日本超音波医学会学術総会, 5 月, 東京
 - 1) 澁谷友美, 後藤 隆, 大西洋英 (2015) Virtual Touch Quantification を用いた高輝度脾の評価
6. 第 46 回日本膵臓学会大会, 6 月, 名古屋
 - 1) 関根匡成, 佐藤 亘, 藤田 曜, 南慎一郎, 金田 遼, 酒井利隆, 千葉 充, 道免孝洋, 大嶋重敏, 三浦光一, 眞嶋浩聡, 後藤 隆, 大西洋英 (2015) EUS-FNA で診断困難であった多発肝転移を有する MEN1-ガストリ

ノーマの 1 例

7. 第 19 回日本肝臓学会大会, 10 月, 東京

- 1) 三浦光一, 石岡充彬, 大西洋英 (2015) NASH 発癌における腸内細菌の解析と病的意義 (ワークショップ)
- 2) 佐藤 亘, 後藤 隆, 三浦光一, 大嶋重敏, 道免孝洋, 澁谷友美, 関根匡成, 金田 遼, 酒井利隆, 千葉 充, 南慎一郎, 藤田 曜, 齋藤 敦, 大西洋英 (2015) 切除不能肝細胞癌に対する初回 TACE からの sorafenib 導入の効果
- 3) 安次嶺拓馬, 大嶋重敏, 小松眞史 (2015) 秋田県における HCV 慢性肝炎及び肝硬変に対するダグラタスビル (DCV)+アスナプレビル (ASV) 併用療法の治療成績

8. 第 33 回日本神経治療学会総会, 11 月, 名古屋

- 1) 菅原正伯 (2015) 両側小脳歯状核病変で発症した NMOSD の一例

(b) 地方会

1. 第 198 回日本消化器病学会東北支部例会, 2 月, 仙台

- 1) 金田 遼, 佐藤 亘, 後藤 隆, 三浦光一, 大嶋重敏, 道免孝洋, 澁谷友美, 関根匡成, 金田 遼, 酒井利隆, 千葉 充, 荒田 英, 南慎一郎, 藤田 曜, 齋藤 敦, 大西洋英 (2015) 進行肝細胞癌に対する sorafenib を軸とした集学的治療の検討
- 2) 酒井利隆, 佐藤 亘, 後藤 隆, 三浦光一, 大嶋重敏, 道免孝洋, 澁谷友美, 関根匡成, 千葉 充, 金田 遼, 荒田 英, 南慎一郎, 藤田 曜, 松澤尚徳, 齋藤 敦, 大西洋英 (2015) EUS-FNA が治療方針に有用であった膵尾部癌と食道癌縦隔リンパ節再発の重複癌症例
- 3) 石岡充彬, 畠山夏美, 神万里夫, 松橋 保, 畠山夏美, 小泉重仁, 小野地研吾, 沢口昌亨, 渡部 昇, 安次嶺拓馬, 鈴木優響, 松澤尚徳, 大西洋英 (2015) 腸管バーチエット病の術後人工肛門周囲難治性潰瘍に対しインフリキシマブが著効した一例
- 4) 高 満衣, 金田 遼, 後藤 隆, 三浦光一, 大嶋重敏, 佐藤 亘, 道免孝洋, 澁谷友美, 関根匡成, 千葉 充, 酒井利隆, 安次嶺拓馬, 南慎一郎, 藤田 曜, 松澤尚徳, 齋藤 敦, 大西洋英 (2015) 膵液漏により膵性胸水及び

膿気胸を呈した慢性肺炎急性増悪の一例

2. 第 154 回日本消化器内視鏡学会東北支部例会, 2 月, 仙台

- 1) 松橋 保, 鈴木優響, 松橋亜紀子, 門間綾子, 白山公幸, 大西洋英 (2015) 当院における cold forceps biopsy の経験
- 2) 鈴木優響, 松橋 保, 松橋亜紀子, 門間綾子, 白山公幸, 大西洋英 (2015) 下部消化管内視鏡検査にて大腸アニサキス症と診断し得た 1 例

3. 第 95 回東北神経地方会, 3 月, 仙台

- 1) 華園 晃, 三瓶 結, 松田雅純, 鎌田幸子, 菅原正伯, 大西洋英 (2015) 破格を伴った brachiocephalic artery による venous congestive myelopathy の 1 例
- 2) 三瓶 結, 松田雅純, 華園 晃, 鎌田幸子, 戸村八蓉生, 菅原正伯, 大西洋英 (2015) 体幹失調・眼瞼下垂で発症した腫瘍随伴性小脳変性症・Lambert-Eaton 症候群の一例

4. 日本消化器病学会東北支部第 199 回例会, 7 月, 福島

- 1) 千葉 充, 佐藤 亘, 大西洋英 (2015) 肝細胞癌 (HCC) Intermediate stage における TACE + sorafenib 交替療法の治療効果と安全性 (シンポジウム)

5. 第 96 回日本神経学会東北地方会, 9 月, 福島

- 1) 三瓶 結, 華園 晃, 鎌田幸子, 菅原正伯, 大西洋英 (2015) 両下肢びまん性筋萎縮を呈した進行期眼咽頭型筋ジストロフィーの障害筋分布の検討

(c) 研究会

(i) 全国規模

1. 第 74 回滋賀消化器病研究会, 2 月, 大津
 - 1) 眞嶋浩聡 (2015) 急性肺炎炎症のメカニズム—新たな肺炎治療法の開発を目指して—
2. 第 22 回肝細胞研究会, 6 月, 米子
 - 1) 三浦光一, 石 亦宏, 大西洋英 (2015) 肝線維化における Toll 様受容体の役割 (シンポジウム)
3. 第 29 回肝類洞壁細胞研究会, 10 月, 秋田
 - 1) 三浦光一, 石岡充彬, 南慎一郎, 石 亦宏, 大西洋英 (2015) 肝類洞壁細胞に発現する Toll 様受容体研究の進歩 (シンポジウム)

(ii) 地方規模

1. 第 32 回秋田県脳神経研究会, 2 月, 秋田

- 1) 戸村八蓉生, 三瓶 結, 松田雅純, 華園 晃, 鎌田幸子, 菅原正伯, 大西洋英 (2015) 外眼筋麻痺を伴った傍腫瘍性小脳変性症/Lambert-Eaton 筋無力症候群の一例

- 2) 三瓶 結, 松田雅純, 華園 晃, 鎌田幸子, 大川 聡, 菅原正伯, 大西洋英 (2015) 自律呼吸障害が遷延した一側延髄梗塞の一例

2. 北東北ネクサバールフォーラム, 6 月, 盛岡

- 1) 佐藤 亘 (2015) 進行肝細胞癌に対する sorafenib を軸とした集学的治療

3. 第 2 回東北肝疾患研究会, 10 月, 仙台

- 1) 大嶋重敏, 後藤 隆, 小松眞史, 安次嶺拓馬, 大西洋英 (2015) 秋田県における新しい C 型慢性肝炎治療の有用性・安全性の検討

報 告 書

1. 平成 26 年度科学研究費補助事業 研究実績報告書 (基盤研究 (C))

- 1) 三浦光一 (2015) NASH 発癌におけるマクロファージの役割と治療への応用

2. 平成 26 年度科学研究費補助金 (課題番号 26931002) 奨励研究 研究実績報告書

- 1) 道免孝洋 (2015) 膵臓癌と IRF1, IRF2, インターフェロンシグナル異常の解析

特 許

- 1) A01P 15007 特願 2015-237132 トウレット症候群治療剤

受 賞

1. 第 3 回日本消化器病学会学術奨励賞
 - 1) 石岡充彬 (2015) 学術賞

そ の 他

1. 第 19 回レジデントフォーラム in AKITA, 1 月, 秋田
 - 1) 鎌田幸子 (2015) 足のしびれをみたら
2. 男鹿潟上南秋医師会講演会, 3 月, 秋田
 - 1) 後藤 隆 (2015) C 型肝炎の病態と治療
3. 市民公開講座, 3 月, 由利本荘
 - 1) 後藤 隆 (2015) C 型肝炎の病態と治療

(64)

腫瘍制御医学系 肝胆膵内科学・神経内科学講座

4. 第24回秋田肝臓大学, 3月, 秋田
 - 1) 藤田 曜 (2015) NASH とはどのような病気?
 - 2) 道免孝洋 (2015) C型肝炎の最新治療
5. 市民公開講座, 6月, 秋田
 - 1) 後藤 隆 (2015) C型肝炎の病態と治療
6. 第25回秋田肝臓大学, 6月, 秋田
 - 1) 千葉 充 (2015) 肝臓病の検査のお話
 - 2) 大嶋重敏 (2015) B型肝炎の最新の話
7. 平成27年度 日本肝臓学会市民公開講座「肝がんの予防と治療」, 8月, 秋田
 - 1) 三浦光一 (2015) B型肝炎治療の新たな展開
8. ABBOTT FAIR 2015 秋田県南, 9月, 横手
 - 1) 後藤 隆 (2015) ウイルス肝炎の最新の診断と治療
9. C型慢性肝炎セミナー in AKITA, 9月, 秋田
 - 1) 大嶋重敏 (2015) 秋田県におけるC型慢性肝炎治療の変遷
10. 平成27年度 日本肝臓学会市民公開講座「肝がんの予防と治療」, 9月, 横手
 - 1) 後藤 隆 (2015) NASH とアルコール性肝障害
11. 医学生のための胸部・神経症状への対応特訓コース 総合循環器内科 (General Cardiology)・総合神経内科 (General Neurology) 実践セミナー in AKITA, 10月, 秋田
 - 1) 菅原正伯 (2015) これだけは知っておきたい『しびれの診療』重要ポイント
 - 2) 菅原正伯 (2015) これだけは知っておきたい『麻痺以外の多彩な症状で発症する脳梗塞 NIHSS・初期治療』
 - 3) 菅原正伯 (2015) 急変を予期する・急変させない臨床推論! 急変に対応する初期診療!
12. MS フォーラム, 10月, 秋田
 - 1) 菅原正伯 (2015) 新難病法と多発性硬化症
13. HCV 経口2剤治療薬発売1周年記念講演会, 10月, 秋田
 - 1) 大嶋重敏 (2015) 秋田県における高齢者へのHCV 経口2剤治療の有効性・安全性の検討
14. 由利本荘肝炎医療連携セミナー, 11月, 由利本荘
 - 1) 後藤 隆 (2015) C型肝炎の病態と最新の治療
 - 2) 三浦光一 (2015) B型肝炎の病態と最新の治療
15. 第26回秋田肝臓大学, 11月, 秋田
 - 1) 三浦光一 (2015) C型肝炎の最新の話
 - 2) 関根匡成 (2015) 超音波内視鏡検査のお話

Akita J Med 43 (Suppl) : 65~68, 2016

腫瘍制御医学系

消化管内科学講座

教	授	飯	島	克	則				
准	教	神		万	里	夫			
講	師	松	橋		保				
助	教	大	場	麗	奈・志	賀	永	嗣	
		小	泉	重	仁				
医	員	沢	口	昌	亨・下	平	陽	介	
		鈴	木	優	響・菅	原	佳	恵	
		福	田		翔				
寄付講座研究員		畠	山	夏	美・小	野	地	研	吾
事務系補佐員		高	橋	香	織				

総説・解説

- 1) 角田洋一, 木内喜孝, 志賀永嗣, 遠藤克哉, 下瀬川徹 (2015) 病態研究から標的治療へ GWAS から明らかになった新しい治療標的. 最新医学 **70**(2), 205-210.
- 2) 梅村 賢, 高木 承, 島田剛延, 志賀永嗣, 木内喜孝, 渋谷大助, 下瀬川徹 (2015) 生命予後からみた内視鏡治療方針. *Intestine* **19**(1), 85-90.

原著論文

A. 審査を経た論文

- 1) Kanno, T, Iijima, K., Koike, T., Abe, Y., Shimada, N., Hoshi, T., Sano, N., Ohyauchi, M., Ito, H., Atsumi, T., Konishi, H., Asonuma, S. and Shimosegawa, T. (2015) Accommodation in a refugee shelter as a risk factor for peptic ulcer bleeding after the Great East Japan Earthquake: a case-control study of 329 patients. *J. Gastroenterol.*, **50**(1), 31-40.
- 2) Iijima, K., Koike, T., Ara, N., Nakagawa, K., Kondo, Y., Uno, K., Hatta, W., Asano, N., Imatani, A. and Shimosegawa, T. (2015) Identification of a

high-risk group for low-dose aspirin-induced gastropathy by measuring serum pepsinogen in *H. pylori*-infected subjects. *J. Gastroenterol.*, **50**(3), 305-312.

- 3) Maejima, R., Iijima, K., Koike, T., Ara, N., Uno, K., Hatta, W., Ogawa, T., Watanabe, K., Katori, Y. and Shimosegawa, T. (2015) Endoscopic balloon dilatation for pharyngo-upper esophageal stricture after treatment of head and neck cancer. *Dig. Endosc.*, **27**(3), 310-316.
- 4) Ara, N., Iijima, K., Maejima, R., Kondo, Y., Kusaka, G., Hatta, W., Uno, K., Asano, N., Koike, T., Imatani, A. and Shimosegawa, T. (2015) Prospective analysis of risk for bleeding after endoscopic biopsy without cessation of antithrombotics in Japan. *Dig. Endosc.*, **27**(4), 458-464.
- 5) Iijima, K., Koike, T., Abe, Y., Ohara, S., Nakaya, N. and Shimosegawa, T. (2015) Time series analysis of gastric acid secretion over a 20-year period in normal Japanese men. *J. Gastroenterol.*, **50**(8), 853-861.
- 6) Kanno, T, Iijima, K., Abe, Y., Yagi, M., Asonuma, S., Ohyauchi, M., Ito, H., Koike, T. and Shimosegawa, T. (2015) A multicenter prospective study on the prevalence of *Helicobacter pylori*-

- negative and NSAIDs-negative idiopathic peptic ulcers in Japan. *J. Gastroenterol. Hepatol.*, **30** (5), 842-848.
- 7) Hatta, W., Iijima, K., Koike, T., Kondo, Y., Ara, N., Asanuma, K., Uno, K., Asano, N., Imatani, A. and Shimosegawa, T. (2015) Endoscopic findings for predicting gastric acid secretion status. *Dig. Endosc.*, **27** (5), 582-589.
 - 8) Maejima, R., Iijima, K., Kaihovaara, P., Hatta, W., Koike, T., Imatani, A., Shimosegawa, T. and Salaspuro, M. (2015) Effects of ALDH2 genotype, PPI treatment and L-cysteine on carcinogenic acetaldehyde in gastric juice and saliva after intragastric alcohol administration. *Plos One* **1**, **10** (4), e0120397.
 - 9) Maejima, R., Koike, T., Nakagawa, K., Iijima, K. and Shimosegawa, T. (2015) Twice-daily Esomeprazole More Effectively Inhibits Gastric Acid Secretion in Healthy Japanese Volunteers Compared with Once-daily Dosing. *Tohoku J. Exp. Med.*, **235** (3), 249-253.
 - 10) Iwakura, N., Fujiwara, Y., Tanaka, F., Tanigawa, T., Yamagami, H., Shiba, M., Tominaga, K., Watanabe, T., Iijima, K., Koike, T., Walls, A.F. and Arakawa, T. (2015) Basophil infiltration in eosinophilic oesophagitis and proton pump inhibitor-responsive oesophageal eosinophilia. *Aliment. Pharmacol. Ther.*, **41** (8), 776-784.
 - 11) Kasajima, A., Fujishima, F., Morikawa, T., Kawasaki, S., Konosu-Fukaya, S., Shibahara, Y., Nakamura, T., Yoshikawa, T., Iijima, K., Koike, T., Watanabe, M., Shibata, C. and Sasano, H. (2015) G-cell hyperplasia of the stomach induces ECL-cell proliferation in the pyloric glands in a paracrine manner. *Pathol. Int.*, **65** (5), 259-263.
 - 12) Matsuo, M., Iijima, K., Matsunaga, T. and Haga, Y. (2015) Development of hood with hydraulically variable tip diameter for endoscopic submucosal dissection. *Sensors and Actuators A*, **232** (2015), 267-275.
 - 13) Iijima, K., Koike, T. and Shimosegawa, T. (2015) Reflux esophagitis triggered after Helicobacter pylori eradication: a noteworthy demerit of eradication therapy among the Japanese? *Front. Microbiol.*, **9**, **6**, 566. doi: 10.3389/fmicb.2015.00566. eCollection 2015.
 - 14) Uno, K., Iijima, K., Koike, T. and Shimosegawa, T. (2015) Useful strategies to prevent severe stricture after endoscopic submucosal dissection for superficial esophageal neoplasm. *World J. Gastroenterol.*, **21**, **21** (23), 7120-7133. Review.
 - 15) Asano, N., Iijima, K., Koike, T., Imatani, A. and Shimosegawa, T. (2015) Helicobacter pylori-negative gastric mucosa-associated lymphoid tissue lymphomas: A review. *World J. Gastroenterol.*, **21** (26), 8014-8020. Review.
 - 16) Iijima, K. and Shimosegawa, T. (2015) Geographic differences in low-dose aspirin-associated gastroduodenal mucosal injury. *World J. Gastroenterol.*, **21** (25), 7709-7717. Review.
 - 17) Iijima, K. and Shimosegawa, T. (2015) Risk factors for upper GI damage in low-dose aspirin users and the interaction between H. pylori infection and low-dose aspirin use. *Curr. Pharm. Des.*, **21** (35), 5056-5065.
 - 18) Iijima, K. and Lanos, A. (2015) Editorial: Harmful and Beneficial Effect of Aspirin on Gastrointestinal Tract. *Curr. Pharm. Des.*, **21** (35), 5047-5048.
 - 19) Nakagawa, K., Koike, T., Iijima, K., Saito, M., Kikuchi, H., Hatta, W., Ara, N., Uno, K., Asano, N. and Shimosegawa, T. (2015) Characteristics of symptomatic reflux episodes in Japanese proton pump inhibitor-refractory non-erosive reflux disease patients. *World J. Gastroenterol.*, **21** (47), 13352-13359.
 - 20) Shiga, H., Kuroha, M., Endo, K., Kimura, T., Kakuta, Y., Kinouchi, Y., Kayaba, S. and Shimosegawa, T. (2015) Colorectal endoscopic submucosal dissection (ESD) performed by experienced endoscopists with limited experience in gastric ESD. *Int. J. Colorectal Dis.*, **30** (12), 1645-1652.
 - 21) Moroi, R., Endo, K., Kinouchi, Y., Shiga, H., Kakuta, Y., Kuroha, M., Kanazawa, Y., Shimodaira, Y., Horiuchi, T., Takahashi, S. and Shimosegawa, T. (2015) Erratum to: FCGR3A-158 polymorphism influences the biological response to infliximab in Crohn's disease through affecting the ADCC activity. *Immunogenetics*, **67** (9), 545.
 - 22) Kakuta, Y., Naito, T., Onodera, M., Kuroha, M.,

Kimura, T., Shiga, H., Endo, K., Negoro, K., Kinouchi, Y. and Shimosegawa, T. (2015) NUDT15 R139C causes thiopurine-induced early severe hair loss and leukopenia in Japanese patients with IBD. *Pharmacogenomics J.*, 16 [Epub ahead of print].

- 23) Naito, T., Shiga, H., Endo, K., Kuroha, M., Kaku-ta, Y., Kinouchi, Y. and Shimosegawa, T. (2015) De novo Crohn's disease after orthotopic liver transplantation : a case report and review of the literature. *Intern. Med.*, **54**(2), 199-204.

学 会 発 表

A. 国際会議

1. Digestive Disease Week 2015, 5月, Washington D.C., USA
- 1) Koizumi, S., Jin, M., Matsuhashi, T., Ohba, R., Hatakeyama, N., Onochi, K., Sawaguchi, M., Watanabe, N., Kanazawa, N., Suzuki, Y., Ishioka, M., Mashima, H. and Ohnishi, H. (2015) Open biopsy is a safe and effective method for diagnosing submucosal tumors of the digestive tract

B. 国内会議

(a) 総会・年会

1. 第27回日本消化器内視鏡学会東北セミナー, 11月, 秋田
- 1) 松橋 保 (2015) 食道癌ハイリスク症例における咽頭病変の診断と治療
2. 第11回日本消化管学会総会, 2月, 東京
- 1) 志賀永嗣, 黒羽正剛, 遠藤克哉, 千葉宏文, 横山直信, 下山雄丞, 山本勝利, 内藤健夫, 日下 順, 小野寺基之, 川上瑤子, 只野敏浩, 平本圭一郎, 松下勝則, 宮澤輝子, 木村智哉, 角田洋一, 木内喜孝, 下瀬川徹 (2015) 大腸ESDにおける導入時の治療成績と安全性—胃ESDの経験は必須か?—
3. 第101回消化器病学会総会, 4月, 仙台
- 1) 志賀永嗣, 遠藤克哉, 下瀬川徹 (2015) 難治性潰瘍性大腸炎に対する tacrolimus と infliximab の使い分け
- 2) 黒羽正剛, 志賀永嗣, 下瀬川徹 (2015) 炎症性腸疾患に合併した大腸癌の臨床的特徴と対策
- 3) 宮澤輝子, 志賀永嗣, 平本圭一郎, 松下勝則,

黒羽正剛, 木村智哉, 遠藤克哉, 角田洋一, 木内喜孝, 下瀬川徹 (2015) 東日本大震災から長期にわたる炎症性腸疾患患者の活動度の変化

- 4) 福田 翔 (2015) 当院における低用量アスピリン及びNSAID起因性出血性胃潰瘍の検討
4. 第89回消化器内視鏡学会総会, 5月, 名古屋
- 1) 黒羽正剛, 志賀永嗣, 木村智哉, 諸井林太郎, 横山直信, 山本勝利, 千葉宏文, 下山雄丞, 内藤健夫, 日下 順, 小野寺基之, 只野敏浩, 川上瑤子, 平本圭一郎, 松下勝則, 宮澤輝子, 角田洋一, 遠藤克哉, 木内喜孝, 下瀬川徹 (2015) 肛門管にかかる大腸上皮性腫瘍に対するESDの治療成績
- 2) 福田 翔 (2015) 当院における高齢者の出血性胃潰瘍症例に関する検討
5. JDDW, 10月, 東京
- 1) 志賀永嗣, 遠藤克哉, 千葉宏文, 下山雄丞, 横山直信, 山本勝利, 内藤健夫, 日下 順, 小野寺基之, 川上瑤子, 只野敏浩, 平本圭一郎, 松下勝則, 宮澤輝子, 黒羽正剛, 木村智哉, 角田洋一, 木内喜孝, 下瀬川徹 (2015) クロロン病に対するInfliximab倍量投与の中長期予後
6. 第51回日本腹部救急学会総会, 3月, 京都
- 1) 福田 翔 (2015) 当院における低用量アスピリン及びNSAID起因性出血性胃潰瘍の検討
7. 第112回日本内科学会総会, 内科学会ことはじめ, 4月, 京都
- 1) 福田 翔 (2015) 「S状結腸軸捻転症 Stage分類作成の試み」優秀賞受賞
- (b) 地方会
1. 第155回日本消化器内視鏡学会東北支部例会, 7月, 福島
- 1) 松橋 保, 鈴木優響 (2015) 当院におけるcold forceps biopsyの経験
- 2) 日下 順, 志賀永嗣, 下山雄丞, 千葉宏文, 山本勝利, 横山直信, 小野寺基之, 内藤健夫, 川上瑤子, 只野敏浩, 黒羽正剛, 木村智哉, 角田洋一, 遠藤克哉, 木内喜孝, 下瀬川徹 (2015) 若年で発症した小腸癌の一例
- 3) 小野寺基之, 志賀永嗣, 下山雄丞, 千葉宏文, 山本勝利, 横山直信, 日下 順, 内藤健夫, 川上瑤子, 只野敏浩, 黒羽正剛, 木村智哉, 角田洋一, 遠藤克哉, 木内喜孝, 下瀬川徹

(68)

腫瘍制御医学系 消化管内科学講座

- (2015) 小腸内視鏡検査と EUS-FNA が有用であったびまん性 B 細胞性リンパ腫の一例
- 4) 小野地研吾 (2015) 内視鏡的に瘻孔を確認し得た十二指腸—結腸瘻合併クローン病の 1 例
 - 5) 小泉重仁 (2015) 魚骨による食道異物に対するループカッターの使用経験 (VTR シンポジウム)
2. 第 198 回日本消化器病学会東北支部例会 (第 7 回専門医セミナー), 2 月, 宮城
 - 1) 小泉重仁 (2015) 食道粘膜下腫瘍の一例
 3. 消化器病学会東北支部例会, 2 月, 仙台
 - 1) 菅原佳恵 (2015) 止血困難であった進行胃癌出血に対し TAE が有効であった 1 例
 4. 消化器内視鏡学会東北支部例会, 7 月, 福島
 - 1) 菅原佳恵 (2015) 直腸潰瘍を呈したエルシニア腸炎の 1 例
- (ii) 地方規模
1. 食道疾患研究会, 2 月, 秋田
 - 1) 松橋 保 (2015) 湾曲型喉頭鏡を用いた咽頭頸部食道癌へのアプローチ
 2. 医理工連携, 12 月, 秋田
 - 1) 松橋 保 (2015) 内視鏡治療の現在とニーズについて
 3. 第 46 回ドクターサーチみやぎ 健康セミナー, 2 月, 仙台
 - 1) 志賀永嗣 (2015) 潰瘍性大腸炎について ～

最新的话题を入れて～

4. Infliximab Seminar on IBD, 2 月, 仙台
 - 1) 志賀永嗣 (2015) 炎症性腸疾患に対する Biologics の使用方法 ～難治性症例を中心に～
5. 第 7 回 元気・健康フェア in とうほく, 4 月, 仙台
 - 1) 志賀永嗣 (2015) ここまできた大腸癌の内視鏡治療 ～早期発見で体に負担の少ない治療を～
6. IBD ふくしま 医療講演会, 9 月, 郡山
 - 1) 志賀永嗣 (2015) 炎症性腸疾患の最新治療について
7. 大曲仙北 IBD 講演会, 11 月, 大曲
 - 1) 志賀永嗣 (2015) 増加する炎症性腸疾患 ～拾い上げから最新治療まで～
8. 秋田 IBD エキスパートミーティング, 12 月, 秋田
 - 1) 志賀永嗣 (2015) クローン病に対する Adalimumab の治療成績
9. 秋田大腸内視鏡検査前処置セミナー, 12 月, 秋田
 - 1) 志賀永嗣 (2015) 大腸内視鏡検査における前処置薬 3 剤の比較検討
10. 第 13 回東北消化器内視鏡懇談会, 11 月, 秋田
 - 1) 小野地研吾 (2015) NBI 拡大内視鏡観察の実際～GIF-H290Z の使用経験を踏まえて

Akita J Med 43 (Suppl) : 69~73, 2016

腫瘍制御医学系

血 液・腎 臓・膠 原 病 内 科 学 講 座

(旧内科学第三)

教 授	高 橋 直 人	
准 教 授	小 松 田 敦	
講 師	田 川 博 之	
	亀 岡 吉 弘	(9月～臨床研究支援センター・准教授)
	藤 島 直 仁	(輸血部・講師)
	奥 山 慎	(腎疾患先端医療センター・特任准教授)
	吉 岡 智 子	
助 教	藤 島 眞	澄 (地域がん包括医療学講座)
	渡 部 敦	(8月～海外留学から復学)
	富 樫 賢・小 松	(鶴生川) 久 美
	阿 部 (奈良) 美 保	
	篠 原 良 徳	(循環型医療教育システム学講座)
	面 川 歩	(総合診療・検査診断学講座)
医 員	奈 良 瑞 穂	
	長 尾 貴 代	(総合診療・検査診断学講座)
	郭 永 梅・伊 藤 史 子	
社会人大学院生	三 田 亜 紀 子	
	山 下 鷹 也	(9月～国内留学)
	齋 藤 雅 也	
大 学 院 生	池 田 翔・北 舘 明 宏	
	小 林 五 十 鈴・小 林 敬 宏	
	藤 岡 優 樹	(5月～国内留学)
	加 賀 一・阿 部 史 人	
	小 原 綾 乃	
	菅 原 琴 美	(修士課程)
技術系補佐員	小 林 悦 子・潟 保 広 美	
	千 葉 祐 子・安 部 由 紀 子	
事務系補佐員	石 川 恵 子・長 尾 亜 希 子	
C R C	高 橋 さ お り	

著 書

- 1) Tagawa, H. (2015) microRNA in Malignant Lymphoma. *Adv. Exp. Med. Biol.*, **889**, 41-50.

総 説・解 説

- 1) 高橋直人 (2015) Hematologic Malignancies/Pediatric Malignancies 血液・リンパ系腫瘍造血器腫瘍における新規薬剤—分子標的薬—とその位置付け IV. CML 治療における新たな選択肢—ボスチニブ—. 癌と化学療法 **42**(5), 563-567.
- 2) 高橋直人 (2015) Multiple myeloma and renal impairment. 日本臨床 **73**(1), 38-41.
- 3) 高橋直人 (2015) 白血病の分類と治療と予後: 慢性骨髄性白血病. 内科 **116**(2), 235-238.
- 4) 小松田敦 (2015) 各論: 免疫グロブリン関連糸球体沈着症. 腎と透析 **78**(5), 753-758.
- 5) 亀岡吉弘, 高橋直人 (2015) リンパ腫関連血球貪食症候群: Lymphoma-Associated hemophagocytic syndrome. 日本臨床 **73**(8), 455-460.
- 6) 池田 翔, 田川博之 (2015) 骨髄腫幹細胞研究の進展. 血液内科 **70**(6), 661-667.
- 7) 北館明宏, 田川博之 (2015) T 細胞リンパ腫における microRNA の調節異常: Aberrant microRNA expression and its role for T-cell lymphoma development. 日本臨床 **73**(8), 172-176.
- 8) 長尾貴代, 守時由起, 廣川 誠 (2015) 悪性貧血. 別冊日本臨床免疫症候群 (第 2 番) I 巻, 277-280.

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) Takahashi, N. (2015) Hypereosinophilic syndrome in the tyrosine kinase inhibitor era. *Intern. Med.*, **54**(6), 551-552.
- 2) Kameoka, Y., Takahashi, N., Itou, S., Kume, M., Noji, H., Kato, Y., Ichikawa, Y., Sasaki, O., Mote-gi, M., Ishiguro, A., Tagawa, H., Ishizawa, K., Ishida, Y., Ichinohasama, R., Harigae, H. and

Sawada, K. (2015) Analysis of clinical characteristics and prognostic factors for angioimmunoblastic T-cell lymphoma. *Int. J. Hematol.*, **101**(6), 536-542.

- 3) Mita, A., Miyamura, K., Hino, M., Watakabe, K., Takahashi, K., Yoshimoto, M. and Takahashi, N. (2015) Evaluating Sensitivity of ipsogen BCR-ABL1 Mbc IS-MMR DX Kit for Scoring Molecular Response. *J. Blood Disord. Transfus.*, **6**: 5: 1000314, 1-5.
- 4) Kaga, H., Komatsuda, A., Omokawa, A., Ito, M., Teshima, K., Tagawa, H., Sawada, K. and Wakui, H. (2015) Downregulated expression of miR-155, miR-17, and miR-181b, and upregulated expression of activation-induced cytidine deaminase and interferon- α in PBMCs from patients with SLE. *Mod. Rheumatol.*, **25**(6), 865-870.
- 5) Togashi, M., Niioka, T., Komatsuda, A., Nara, M., Okuyama, S., Omokawa, A., Abumiya, M., Wakui, H., Takahashi, N. and Miura, M. (2015) Effect of CYP3A5 and ABCB1 polymorphisms on the interaction between tacrolimus and itraconazole in patients with connective tissue disease. *Eur. J. Clin. Pharmacol.*, **71**(9), 1091-1097.
- 6) 大八木秀明, 久米正見, 篠原良徳, 高橋さつき, 齊藤昌宏, 洞口正志, 榎本好恭, 齊藤 研, 平山 克, 高橋直人 (2015) 門脈腫瘍塞栓の経皮経肝針生検によって診断し得た B 細胞性非ホジキンリンパ腫. 臨床血液 **56**(12), 2483-2487.
- 7) Nakaseko, C., Takahashi, N., Ishizawa, K., Kobayashi, Y., Ohashi, K., Nakagawa, Y., Yamamoto, K., Miyamura, K., Taniwaki, M., Okada, M., Kawaguchi, T., Shibata, A., Fujii, Y., Ono, C. and Ohnishi, K. (2015) A phase 1/2 study of bosutinib in Japanese adults with Philadelphia chromosome-positive chronic myeloid leukemia. *Int. J. Hematol.*, **101**(2), 154-164.
- 8) Niioka, T., Komatsuda, A., Kato, S., Togashi, M., Okuyama, S., Omokawa, A., Nara, M., Wakui, H., Takahashi, N. and Miura, M. (2015) Effects of CYP3A5 polymorphism and the tacrolimus 12h concentration on tacrolimus-induced acute renal dysfunction in patients with lupus nephritis. *Xenobiotica*, **45**(12), 1147-1153.

- 9) Kato, H., Fujigaki, Y., Asakawa, S., Yamaguchi, Y., Uozaki, H., Komatsuda, A., Nagata, M. and Uchida, S. (2015) Rapid Deterioration of the Renal Function Caused by the Coexistence of Intratubular Amyloidosis and Myeloma Cast Nephropathy. *Intern. Med.*, **54**(23), 3023-3028.
- 10) 森 健介, 涌井秀樹, 布村 渉, 富樫 賢, 小松田敦 (2015) 運動後急性腎不全を合併症に持つ遺伝性低尿酸血症患者の尿酸トランスポーター 1 の遺伝子解析. 秋田腎不全研究会誌 **18**, 98-102.

学 会 発 表

A. 国際会議

1. 20th Congress of the European Hematology Association, June, Vienna
 - 1) Takahashi, N., Nakaseko, C., Nishiwaki, K., Ogasawara, H., Wakita, H. and on behalf of STAT study group (2015) Switching to Nilotinib is Associated with Deeper Molecular Responses in Chronic Myeloid Leukemia Chronic Phase with Major Molecular Responses on Imatinib : STAT1 Trial in Japan
 - 2) Kitadate, A., Ito, M., Ikeda, S., Teshima, K., Hasunuma, N., Miyagaki, T., Makoto, S., Takahashi, N., Komatuda, A. and Tagawa, H. (2015) Silencing progression of tumor suppressive microRNAs essentially contributes to develop aggressive T-cell lymphoma
 - 3) Yamashita, T., Fujishima, N., Miura, M., Niioka, T., Abumiya, M., Nara, M., Fujishima, M., Kameoka, Y., Hirokawa, M. and Takahashi, N. (2015) Influence of CYP3A5 gene polymorphisms on pharmacokinetics of modified-release tacrolimus
2. 57th American Society Hematology Annual Meeting and Exposition, December, Orlando
 - 1) Takahashi, N., Tauchi, T., Kitamura, K., Miyamura, K., Saburi, Y., Miyata, Y., Hatta, Y., Kimura, F., Takada, S., Fukuda, T., Fujimaki, K., Ishikawa, M., Matsumura, I., Usui, N., Usuki, K., Kobayashi, Y. and Naoe, T. (2015) Around 70% of Japanese CML Patients Could Stop Imatinib According to a-STIM Criteria : The JALSG-STIM213 Study
 - 2) Kitadate, A., Ikeda, S., Teshima, K., Ito, M., Takahashi, N., Miyagaki, T., Sugaya, M. and Tagawa, H. (2015) MicroRNA-16 Mediates the Regulation of a Senescence-Apoptosis Switch in Cutaneous T-Cell and Other Non-Hodgkin Lymphomas
 - 3) Noguchi, S., Nishikawa, H., Saitoh, H., Ohshima, A., Sawada, K., Sakaguchi, S. and Takahashi, N. (2015) Tyrosine Kinase Inhibitor Imatinib Enhances Tumor Immunity By Depleting Functionally Mature Regulatory T Cells
 - 4) Nakaseko, C., Takahashi, N., Nishiwaki, K., Ogasawara, H. and Wakita, H. (2015) Switching to Nilotinib and ABCG2 421C/a Genotype Are Associated with Deeper Molecular Responses in Chronic Myeloid Leukemia Chronic Phase with Major Molecular Responses on Imatinib ; STAT1 Trial in Japan
 - 5) Ko, T.K., Sheila, X.X., Yu, W., Winter, P.S., Pathiraja, T., Javed, A., Malik, S., Tan, J.H.J., Chuah, C., Takahashi, N., Bhatia, R., Chng, W.J., Valent, P., Reiterer, S.C., Ng, K.P., Tennakoon, C., Hoi, Q., Guan, P., Teo, A.S.M., Lee, W.H., Tan, P., Sung, W.K., Ng, P., Hillmer, A.K., Wood, C., Rozen, S. and Ong, S.T. (2015) Functional Analysis of the CML Blast Crisis Transcriptome and Epigenome Using Crispr-CAS9 and Pharmacologic Approaches
3. The American Society of Cell Biology 2015 Meeting, December, San Diego
 - 1) Sugawara, K., Araki, K., Asanuma, K., Yamashita, J., Hayakawa, E., Kobayashi, I., Ubukawa, K., Takahashi, N., Wakui, H., Sawada, K., Mochizuki, H. and Nunomura, W. (2015) Biological significance of α -synuclein in human erythroid cells
 - 2) Goto, T., Sugawara, K., Nakagawa, M., Kobayashi, I., Ubukawa, K., Asanuma, K., Yamashita, J., Sawada, K., Wakui, H. and Nunomura, W. (2015) Inhibition of lactate dehydrogenase isozymes blocked cell proliferation
 - 3) Kobayashi, I., Sugawara, K., Asanuma, A., Yamashita, J., Ubukawa, K., Takahashi, N., Wakui, H., Sawada, K. and Nunomura, W. (2015) Regulation of energy metabolism during human

erythropoiesis

B. 国内会議**(a) 総会・年会****1. 第 77 回日本血液学会学術集会, 10 月, 金沢**

- 1) 高橋直人, Mahon, F.X. (2015) 欧州, 本邦における Stop-TKI 試験結果と今後の展望
 - 2) Kameoka, Y., Ubukawa, K., Nara, M., Yokoyama, H., Ito, S., Ishizawa, K., Ishida, Y., Harigae, H. and Takahashi, N. (2015) R-GDP therapy as salvage treatment of patients with refractory or relapsed DLBCL
 - 3) Mita, A., Miura, M., Nioka, T., Abumiya, M., Kobayashi, T., Takahashi, S., Kameoka, Y., Yoshioka, T. and Takahashi, N. (2015) Correlation of dasatinib pharmacokinetics with clinical response and adverse events
 - 4) 小林五十鈴, 鶴生川久美, 菅原琴美, 浅沼 研, 山下順助, 高橋直人, 澤田賢一, 布村 渉 (2015) Enucleation is a process dependent on dynein, a motor protein
 - 5) 池田 翔, 北館明宏, 伊藤 貢, 手島和暁, 奈良美保, 渡部 敦, 鶴生川久美, 藤島眞澄, 藤島直仁, 吉岡智子, 亀岡吉弘, 高橋直人, 田川博之 (2015) Chemokine CCL20 and its receptor CCR6 are new therapeutic targets in cutaneous T-cell lymphoma
 - 6) 北館明宏, 池田 翔, 手島和暁, 伊藤 貢, 奈良美保, 鶴生川久美, 渡部 敦, 藤島眞澄, 藤島直仁, 吉岡智子, 亀岡吉弘, 高橋直人, 宮垣朝光, 菅谷 誠, 田川博之 (2015) Tumor-suppressor miR-16 induces senescence and apoptosis in aggressive T-cell lymphomas
 - 7) 劉 嘉嘉, 郭 永梅, 大八木秀明, 廣川 誠, 高橋直人, 鶴生川久美, 小林五十鈴, 南谷佳弘, 手塚裕之, 小内伸幸, 樗木俊聰, 澤田賢一 (2015) TLR9 signaling exerts HPS in BMT mice and is effectively treated through TNF- α inhibition
 - 8) 菅原琴美, 小林五十鈴, 鶴生川久美, 浅沼 研, 山下順助, 高橋直人, 涌井秀樹, 澤田賢一, 布村 渉 (2015) Enucleation of human erythroblast requires energy produced by anaerobic glycolysis
- 2. 第 37 回日本造血細胞移植学会総会, 3 月, 神戸**
- 1) 奈良美保, 廣川 誠, 山下鷹也, 鶴生川久美,

藤島眞澄, 藤島直仁, 吉岡智子, 亀岡吉弘, 田川博之, 高橋直人 (2015) 当院における造血幹細胞移植後 ICU 入室患者の適応と予後 Adjustment and prognosis of patients for treatment in ICU after hematopoietic stem cell transplantation in Akita University Hospital

3. 第 58 回日本腎臓学会学術総会, 6 月, 名古屋

- 1) 富樫 賢, 新潟典典, 奈良瑞穂, 面川 歩, 奥山 慎, 加藤正太郎, 涌井秀樹, 三浦昌朋, 小松田敦 (2015) ループス腎炎患者の急性腎障害発症に及ぼすタクロリムスの血中濃度と CP3A5 遺伝子多型の影響
 - 2) 阿部史人, 小原綾乃, 澤村昌人, 加賀 一, 齋藤雅也, 奈良瑞穂, 面川 歩, 富樫 賢, 奥山 慎, 涌井秀樹, 小松田敦 (2015) 微小変化型ネフローゼ症候群の血清では perforin が高発現する
 - 3) 加賀 一, 小原綾乃, 面川 歩, 涌井秀樹, 小松田敦 (2015) IgA 腎症患者, 紫斑病性腎炎患者の末梢血単核球での Toll-like receptors mRNA の検討
 - 4) 澤村昌人, 堀口兵剛, 小熊悦子, 松川岳久, 千葉百子, 村田勝敬, 横山和仁, 中村正明, 涌井秀樹, 小松田敦 (2015) 秋田県内の医療機関における腎機能低下患者に対するカドミウム腎症スクリーニング
- 4. 第 45 回日本腎臓学会東部学術大会, 10 月, 東京**
- 1) 面川 歩, 富樫 賢, 奥山 慎, 廣川 誠, 高橋直人, 小松田敦 (2015) 早期に診断, 治療し得た多発性嚢胞腎に嚢胞内腎細胞癌を合併した 1 例
 - 2) 小原綾乃, 澤村昌人, 阿部史人, 加賀 一, 齋藤雅也, 奈良瑞穂, 富樫 賢, 奥山 慎, 小松田敦 (2015) ネフローゼ症候群を呈した移植後腎症
 - 3) 齋藤雅也, 加賀 一, 阿部史人, 小原綾乃, 奈良瑞穂, 面川 歩, 富樫 賢, 奥山 慎, 涌井秀樹, 小松田敦 (2015) SLE を合併した膜型 proliferative glomerulonephritis with monoclonal IgG deposits (PGNMID)
 - 4) 佐藤隆太, 畠山 卓, 小原綾乃, 小松田敦 (2015) 乳癌進行期における化学療法とゾレドロン酸の長期併用療法中に生じた急性尿管壊死

- 5) 伊藤香里, 富樫 賢, 小原綾乃, 小松田敦, 高橋直人 (2015) 放射線療法後に二次性高血圧をきたしたネフローゼ症候群
 5. 第 74 回日本癌学会学術総会, 10 月, 名古屋
 - 1) 池田 翔, 北館明宏, 伊藤 貢, 阿部史人, 手島和暁, 奈良美保, 渡部 敦, 亀岡吉弘, 高橋直人, 田川博之 (2015) ケモカイン CCL20 とケモカインレセプター CCR6 を標的とした皮膚 T 細胞性リンパ腫の新規治療戦略
 - 2) 北館明宏, 池田 翔, 手島和暁, 伊藤 貢, 阿部史人, 奈良美保, 渡部 敦, 亀岡吉弘, 高橋直人, 田川博之 (2015) 悪性リンパ腫における癌抑制的 microRNA を介したセネッセンス・アポトーシス誘導及び転移浸潤抑制
 - 3) 阿部史人, 田川博之, 北館明宏, 池田 翔, 奈良美保, 亀岡吉弘, 高橋直人, 佐々木雄彦, 中西広樹 (2015) 悪性リンパ腫におけるイノシトールリン脂質プロファイル
 6. 第 22 回日本遺伝子診療学会大会, 7 月, 神奈川
 - 1) 高橋直人 (2015) 血液がん遺伝子検査の臨床応用～CML の治療効果モニタリングに有用な Major BCR-ABL1 IS 検査を中心に～
- (b) 地方会
1. 第 204 回日本内科学会東北地方会, 2 月, 宮城
 - 1) 富樫 賢, 奈良瑞穂, 面川 歩, 奥山 慎, 小松田敦, 涌井秀樹 (2015) ポリスチレンスルホン酸 Ca (CPS) により著明な高 Ca 血症が遷延した慢性腎不全
 - 2) 長崎博和, 奈良美保, 鶴生川久美, 藤島眞澄, 吉岡智子, 藤島直仁, 亀岡吉弘, 田川博之, 高橋直人, 小松田敦 (2015) 潰瘍性大腸炎の経過観察中に発症した HLA-DRB 15: 01 発現再生不良性貧血
 2. 第 119 回日本血液学会東北地方会, 2 月, 宮城
 - 1) 鈴木貴之, 亀岡吉弘, 奈良美保, 小林敬宏, 三田亜紀子, 鶴生川久美, 藤島眞澄, 藤島直仁, 吉岡智子, 田川博之, 高橋直人 (2015) HLA 半合致移植を施行した atypical CML の 40 歳代男性
 3. 第 120 回日本血液学会東北地方会, 10 月, 福島
 - 1) 伊藤史子, 奈良美保, 齋藤雅也, 奈良瑞穂, 三田亜紀子, 篠原良徳, 藤島眞澄, 吉岡智子, 藤島直仁, 亀岡吉弘, 田川博之, 高橋直人 (2015) Dose-adjusted EPOCH-R 療法が奏功した primary mediastinal large B cell lymphoma
 4. 第 25 回日本リウマチ学会北海道・東北支部学術集会, 11 月, 盛岡
 - 1) 阿部史人, 小原綾乃, 加賀 一, 齋藤雅也, 澤村昌人, 奈良瑞穂, 面川 歩, 手島和暁, 鶴生川久美, 富樫 賢, 藤島眞澄, 藤島直仁, 奥山 慎, 亀岡吉弘, 吉岡智子, 小松田敦, 涌井秀樹, 高橋直人 (2015) Infliximab を含む集学的治療により寛解を得た難治性成人 Still 病
 - 2) 齋藤雅也, 小原綾乃, 阿部史人, 加賀 一, 奈良瑞穂, 面川 歩, 富樫 賢, 奥山 慎, 涌井秀樹, 小松田敦 (2015) ステロイドパルス療法により視力が回復した高安動脈炎
- (c) 研究会
- (i) 全国規模
1. 4th chronic kidney disease frontier meeting, 2 月, 名古屋
 - 1) Komatsuda, A. (2015) Monoclonal immunoglobulin deposition disease (MIDD) and proliferative glomerulonephritis with monoclonal IgG deposits (PGNMID)
- (ii) 地方規模
1. 第 19 回秋田県腎不全研究会, 11 月, 秋田
 - 1) 小原綾乃, 齋藤雅也, 加賀 一, 富樫 賢, 小松田敦 (2015) 多発性嚢胞腎に対するトルバプタンの使用経験
 2. AKITA Multiple Myeloma Seminar, 1 月, 秋田
 - 1) 池田 翔 (2015) 多発性骨髄腫における低酸素応答とエピジェネティクス
- そ の 他
1. 秋田県がん予防授業, 9 月, 大館
 - 1) 藤島眞澄 (2015) 秋田がん予防授業

Akita J Med 43 (Suppl) : 75~77, 2016

腫瘍制御医学系

消 化 器 外 科 学 講 座

(旧外科学第一)

教 授	山 本 雄 造
准 教 授	打 波 宇
非 常 勤 講 師	丹 羽 誠・柴 田 聡
講 師	宮 澤 秀 彰
	吉 岡 政 人 (9 月～)
助 教	飯 田 正 毅
	吉 岡 政 人 (1 月～8 月)
	渡 辺 剛・中 川 康 彦
医 員	工 藤 和 大 (～3 月)
	八 木 史 生・熊 谷 健 太
	大 塚 直 彦
	渡 邊 翼 (4 月～)
研 修 医	渡 邊 翼 (1 月～3 月)
事 務 補 佐 員	柿 崎 貴 子

総 説・解 説

- 1) 打波 宇, 山本雄造 (2015) 門脈枝塞栓術・結紮術開発の歴史. 外科 **77**(8), 869-872.
- 2) 山本雄造 (2015) ante-situm 法による肝切除の適応・有用性と問題点. 週刊日本医事新報 **4781**, 59-60.

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) Mederacke, I., Dapito, D.H., Affo, S., Uchinami, H. and Schwabe, R.F. (2015) High-yield and high-purity isolation of hepatic stellate cells from normal and fibrotic mouse liver. *Nature protocols*, **10**(2), 305-315.
- 2) Yamamoto, Y., Yoshioka, M., Watanabe, G. and Uchinami, H. (2015) Opportunistic use of a

Foley catheter to provide a common electrocautery with a water-irrigating channel for hepatic parenchymal transaction. *Surgery Today*, **45**(11), 1457-1462.

- 3) Yoshioka, M., Uchinami, H., Watanabe, G., Sato, T., Shibata, S., Kume, M., Ishiyama, K., Takahashi, S., Hashimoto, M. and Yamamoto, Y. (2015) F-18 fluorodeoxyglucose positron emission tomography for differential diagnosis of pancreatic tumors. *SpringerPlus*, **4**, 154.
- 4) Yoshioka, M., Shibata S., Uchinami, H., Watanabe, G., Miyazawa, H., Iida, M., Yoshida, M., Yoshioka, T., Nanjo, H. and Yamamoto, Y. (2015) The Transformation of a Nonfunctioning Islet Cell Tumor of the Pancreas into a Proinsulinoma under Conditions of Lung Metastasis. *Internal Medicine*, **54**(7), 785-790.
- 5) Yoshioka, M., Watanabe, G., Uchinami, H., Ku-

doh, K., Hiroshima, Y., Yoshioka, T., Nanjo, H., Funaoka, M. and Yamamoto, Y. (2015) Hepatic angiomyolipoma: differential diagnosis from other liver tumors in a special reference to vascular imaging-importance of early drainage vein. *Surgical Case Reports*, 1(1), 11.

学 会 発 表

B. 国内会議

(a) 全国学会・総会・年会

- 第 115 回日本外科学会定期学術集会, 4 月, 名古屋
 - 1) 打波 宇, 工藤和太, 阿部ゆき, 渡辺 剛, 吉岡政人, 山本雄造 (2015) 自己防御機構による肝虚血再灌流障害対策から見えた障害軽減に必要な転写因子制御
 - 2) 宮澤秀彰, 飯田正毅, 中川康彦, 八木史生, 渡辺 剛, 吉岡政人, 工藤和太, 打波 宇, 山本雄造 (2015) 下部直腸 GIST に対する後方アプローチの有用性
 - 3) 吉岡政人, 渡辺 剛, 打波 宇, 宮澤秀彰, 飯田正毅, 中川康彦, 工藤和太, 八木史生, 熊谷健太, 高橋香奈, 大塚直彦, 渡辺 翼, 山本雄造 (2015) MRI 拡散強調画像の ADC 値を用いた胆嚢病変の鑑別診断
 - 4) 工藤和太, 打波 宇, 吉岡政人, 渡辺 剛, 飯田正毅, 山本雄造 (2015) 小胞体ストレスが肝切除後の肝再生に与える影響
- 第 27 回日本肝胆膵外科学会学術集会, 6 月, 東京
 - 1) 打波 宇, 吉岡政人, 渡辺 剛, 山本雄造 (2015) 肝内胆管癌に対する根治手術後の早期再発症例から考える治療方針
 - 2) 吉岡政人, 渡辺 剛, 打波 宇, 山本雄造 (2015) 肝血管筋脂肪腫の 1 例—鑑別診断における早期流出静脈の有用性
- 第 70 回日本消化器外科学会総会, 7 月, 静岡
 - 1) 打波 宇, 渡辺 剛, 飯田正毅, 吉岡政人, 山本雄造 (2015) 肝内胆管癌 R0 切除症例におけるリンパ節郭清の意義と予後因子の解析
 - 2) 渡辺 剛, 打波 宇, 吉岡政人, 山本雄造 (2015) 肝内胆管癌におけるリンパ節径とリンパ節転移との相関—リンパ節径からリンパ節転移を予測できるか?

- 3) 大塚直彦, 渡辺 剛, 打波 宇, 山本雄造 (2015) 胆管腫瘍栓を伴う微小肝細胞癌と肝内胆管癌胆管内発育型との鑑別
- 第 29 回肝臓洞壁細胞研究会学術集会, 10 月, 秋田
 - 1) 山本雄造 (2015) 藤原研司先生記念シンポジウム—秋田の肝臓研究
- 日本蘇生学会 第 34 回大会, 11 月, 秋田
 - 1) 渡辺 翼, 五十嵐季子, 奥山 学, 中永土師明 (2015) 六君子湯が上部消化管運動の賦活に有用であった低酸素脳症児の一例
- 第 70 回日本大腸肛門病学会学術集会, 11 月, 名古屋
 - 1) 宮澤秀彰, 山本雄造 (2015) 皮膚弛緩を伴う患者さんにおけるストーマ造設の工夫
- 第 77 回日本臨床外科学会総会, 11 月, 福岡
 - 1) 吉岡政人, 渡辺 剛, 打波 宇, 山本雄造 (2015) 門脈腫瘍栓を伴う肝転移再発および肺転移再発に対し切除を行った膵腺房細胞癌の 1 例
 - 2) 飯田正毅, 中川康彦, 八木史生, 打波 宇, 山本雄造 (2015) スキルス胃癌に対する術前化学療法の成績
 - 3) 大塚直彦, 吉岡政人, 工藤和太, 渡辺 剛, 打波 宇, 山本雄造 (2015) 正中弓状靱帯による腹腔動脈狭窄により肝動脈塞栓を行わずに DP-CAR を施行し得た膵体部癌の 1 例

(b) 地方会

- 日本消化器病学会東北支部 第 198 回例会, 2 月, 仙台
 - 1) 渡辺 剛, 吉岡政人, 打波 宇, 南條 博, 山本雄造 (2015) 成人に発生した肝芽腫の 1 例とその予後因子解析
 - 2) 吉岡政人, 渡辺 剛, 打波 宇, 宮澤秀彰, 飯田正毅, 中川康彦, 工藤和太, 八木史生, 熊谷健太, 高橋香奈, 大塚直彦, 渡辺 翼, 山本雄造 (2015) 炎症性疾患を含む胆嚢病変の鑑別における MRI 拡散強調画像の有用性
 - 3) 工藤和太, 打波 宇, 熊谷健太, 飯田正毅, 渡辺 剛, 吉岡政人, 石岡充彬, 山本雄造 (2015) 術前診断が不可能であった腹膜播種を伴う胆嚢癌の 1 例
- 第 30 回日本臨床外科学会秋田県支部例会・第 66 回秋田県臨床外科談話会, 3 月, 秋田
 - 1) 熊谷健太, 飯田正毅, 工藤和太, 打波 宇,

大塚直彦, 中川康彦, 宮澤秀彰, 八木史生, 吉岡政人, 渡辺 剛, 渡邊 翼, 山本雄造 (2015) S 状結腸間膜窩ヘルニアの 1 例～CT 画像再構築の有用性～

3. 第 170 回東北外科集談会, 9 月, 福島

- 1) 渡邊 翼, 吉岡政人, 宮澤秀彰, 飯田正毅, 渡辺 剛, 中川康彦, 八木史生, 熊谷健太, 大塚直彦, 横山直弘, 打波 宇, 山本雄造 (2015) ランソプラゾール内服薬により胃酸分泌抑制効果を得られた短腸症候群の 1 例

(c) 研究会

(i) 全国規模

1. 第 51 回日本肝癌研究会, 7 月, 神戸

- 1) 渡辺 剛, 吉岡政人, 打波 宇, 南條 博, 山本雄造 (2015) 成人肝芽腫症例の予後因子解析

(ii) 地方規模

1. 第 26 回内視鏡外科フォーラム東北 in 会津, 4 月, 会津若松

- 1) 八木史生, 飯田正毅, 中川康彦, 宮澤秀彰, 山本雄造 (2015) 腹腔鏡下幽門側胃切除術を施行した Adachi VI 型の総肝動脈走行異常を伴う胃癌の 2 例

2. 第 29 回秋田県肝胆膵癌研究会, 10 月, 秋田

- 1) 熊谷健太, 打波 宇, 渡辺 剛, 飯田正毅,

大塚直彦, 中川康彦, 宮澤秀彰, 八木史生, 吉岡政人, 渡邊 翼, 山本雄造 (2015) 後区域 S7 グリソンの分枝が右肝静脈の腹側を走行していた肝中央二区域切除の 1 例

- 2) 渡邊 翼, 吉岡政人, 打波 宇, 渡辺 剛, 飯田正毅, 宮澤秀彰, 中川康彦, 八木史生, 熊谷健太, 大塚直彦, 横山直弘, 山本雄造 (2015) 膵頭十二指腸切除に伴う門脈合併切除および脾静脈切離により難治性腹水をきたした一例とその血行動態

講演・セミナー・その他

1. Akita Thrombomodulin Seminar, 5 月, 秋田

- 1) 渡辺 剛 (2015) rTM 製剤の使用経験

2. 周術期の酸化ストレス防御対策を考える会, 5 月, 金沢

- 1) 打波 宇 (2015) 「外科学 = 科学」にこだわる田舎外科医の基礎研究～肝線維化および肝虚血再灌流障害～

3. 秋田 LAG セミナー, 10 月, 秋田

- 1) 中川康彦 (2015) LDG・11 番郭清

4. 高知大学周術期栄養療法セミナー, 12 月, 高知

- 1) 山本雄造 (2015) 肝胆膵外科—ささやかな工夫

Akita J Med 43 (Suppl) : 79~85, 2016

腫瘍制御医学系

胸 部 外 科 学 講 座

(旧外科学第二)

教 授	南 谷 佳 弘	
特 任 教 授	本 山 悟 (地域がん包括医療学講座)	
准 教 授	齊 藤 元	
非 常 勤 講 師	中 村 正 明 (雄勝中央病院)	
	橋 本 正 治 (由利組合総合病院)	
	鎌 田 収 一 (秋田赤十字病院)	
	片 寄 喜 久 (市立秋田総合病院)	
	河 合 秀 樹 (秋田赤十字病院)	
	鈴 木 聡 (石巻赤十字病院)	
	星 川 康 (東北大学病院)	
	佐 野 裕 子 (順天堂大学)	
講 師	今 井 一 博 (海外研修中)	
	佐 藤 雄 亮	
助 教	伊 藤 亜 樹 (地域がん包括医療学講座)	
	吉 野 敬 (~9月)	
医 員	佐々木 智 彦・今 野 隼 人	
	工 藤 智 司 (~3月)	
	高 嶋 祉 之 具 (~3月)	
	脇 田 晃 行 (~3月)	
	中 麻 衣 子 (~3月)	
	齊 藤 芳 太 郎 (~11月)	
	栗 原 伸 泰 (8月~)	
	川 北 雄 太 (10月~)	
	劉 嘉 嘉 (4月~)	
	寺 田 かおり・藤 嶋 悟 志	
	亀 山 孔 明 (4月~)	
	高 橋 絵 梨 子 (9月~)	
社会人大学院生 (博士課程)	脇 田 晃 行・栗 林 邦 明	
	工 藤 智 司・齋 藤 芳 太 郎	
	寺 田 かおり・藤 嶋 悟 志	
	栗 原 伸 泰・川 北 雄 太 志	
	保 浦 慶 之・長 岐 雄 志	

	渡 邊 伸 之 助・高 橋 絵 梨 子
事務補佐員	佐 藤 光 子・小 玉 純
研究補佐員	高 橋 尚 子 (～5 月)
	若 松 由 貴 (6 月～)

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) Imai, K., Kawaharada, Y., Ogawa, J., Saito, H., Kudo, S., Takashima, S., Saito, Y., Atari, M., Ito, A., Terata, K., Yoshino, K., Sato, Y., Motoyama, S. and Minamiya, Y. (2015) Development of a new magnetometer for sentinel lymph node mapping designed for video-assisted thoracic surgery in non-small cell lung cancer. *Surg. Innov.*, **22**, 401-405.
- 2) Kudo, S., Saito, H., Motoyama, S., Sasaki, T., Imai, K., Konno, H., Takashima, S., Atari, M., Sato, Y. and Minamiya, Y. (2015) C-reactive protein inhibits expression of N-cadherin and ZEB-1 in murine colon adenocarcinoma. *Tumour Biol.*, **36**, 7035-7043.
- 3) Wakita, A., Motoyama, S., Sato, Y., Koyota, S., Yoshino, K., Sasaki, T., Imai, K., Saito, H. and Minamiya, Y. (2015) REG 1 α promotes PD-L1 expression in esophageal cancer cells. *Akita J. Med.*, **41**, 129-135.
- 4) Wakita, A., Motoyama, S., Sato, Y., Koyota, S., Usami, S., Yoshino, K., Sasaki, T., Imai, K., Saito, H. and Minamiya, Y. (2015) REG 1 α activates c-Jun through MAPK pathways to enhance the radiosensitivity of squamous esophageal cancer cells. *Tumour Biol.*, **36**, 5249-5254.
- 5) Nagaki, Y., Sato, Y., Motoyama, S., Yoshino, K., Sasaki, T., Wakita, A., Imai, K., Saito, H. and Minamiya, Y. (2015) Salvage esophagectomy under bilateral thoracotomy after definitive chemoradiotherapy for aorta T4 thoracic esophageal squamous cell carcinoma: Report of a case. *Int. J. Surg. Case Rep.*, **8**, 76-80.
- 6) Tanino, M., Sasajima, T., Nanjo, H., Akesaka, S., Kagaya, M., Kimura, T., Ishida, Y., Oda, M., Takahashi, M., Sugawara, T., Yoshioka, T., Nishihara, H., Akagami, Y., Goto, A., Minamiya, Y., Tanaka, S. and R-IHC Study Group (2015) Rapid immunohistochemistry based on alternating current electric field for intraoperative diagnosis of brain tumors. *Brain Tumor Pathol.*, **32**, 12-19.
- 7) Imai, Y., Imai, K., Kimura, T., Horiguchi, T., Goyagi, T., Saito, H., Sato, Y., Motoyama, S., Nishikawa, T. and Minamiya, Y. (2015) Evaluation of postoperative pregabalin for attenuation of postoperative shoulder pain after thoracotomy in patients with lung cancer; a preliminary result. *Gen. Thorac. Cardiovasc. Surg.*, **63**, 99-104.
- 8) Kito, M., Motoyama, S., Fujita, K., Miura, M., Nanjo, H., Sato, N., Shimizu, D., Sato, T., Maki-no, K., Sugawara, T., Kato, A., Tamura, D., Takahashi, K., Kumazawa, Y., Sato, W., Miura, H., Shirasawa, H., Sato, A., Kumagai, J. and Terada, Y. (2015) CRP 1846C>T Genetic Polymorphism Is Associated with Lymph Node Metastasis and/or Severe Lymphatic Invasion in Endometrial Cancer. *Tohoku J. Exp. Med.*, **237**, 25-30.
- 9) Tonthat, L., Saito, H., Miyamoto, R., Suzuki, M., Yoshimura, N. and Mitobe, K. (2015) Rotary scanning wireless temperature measurement method for hyperthermia using ferromagnetic implants. *IEEE Transactions on Electrical and Electronic Engineering*, **10**, S1-S6.
- 10) 佐々木智彦, 本山 悟, 佐藤雄亮, 吉野 敬, 脇田晃行, 南谷佳弘 (2015) 食道癌サルベージ手術後のトリコスボロン敗血症の1例. 日消外学会誌 **48**, 811-816.
- 11) 今野隼人, 南谷佳弘 (2015) 【特集】胸部外科緊急手術の up to date 1. 急性縦隔炎. 胸部外科 **68**, 671-675.
- 12) 中麻衣子, 齊藤 元, 南谷佳弘 (2015) 冠状動脈ステント留置後肺癌に対する周術期管理. 胸部外科 **68**, 286-292.
- 13) 嘉島相輝, 齋藤 満, 土谷順彦, 齊藤 元, 南條 博, 沼倉一幸, 鶴田 大, 秋濱 晋, 井上高光, 成田伸太郎, 南谷佳弘, 佐藤 滋,

羽瀧友則 (2015) 神経線維腫症 1 型に合併した縦隔原発胚細胞腫の 1 例. 日泌尿会誌 **106**, 178-184.

学 会 発 表

A. 国際会議

1. The 16th World Conference on Lung Cancer, September, Denver, Colorado, USA
 - 1) Imai, K., Saito, Y., Saito, H., Motoyama, S., Sato, Y., Konno, H., Kudo, S., Takashima, S., Atari, M. and Minamiya, Y. (2015) New PET/CT Criterion for Nodal Staging in Non-Small Cell Lung Cancer: Measurement of the Ratio of Surface Area of Standard Uptake Values ≥ 2.5 / Lymph Node Surface Area
 - 2) Konno, H., Saito, H., Imai, K., Saito, Y., Nanjo, H. and Minamiya, Y. (2015) Intraoperative diagnosis of lymph node metastasis using a rapid-immunohistochemical (R-IHC) staining method in non-small cell lung cancer
 - 3) Nakagawa, T., Minamiya, Y., Saito, H., Imai, K., Konno, H., Kudo, S., Saito, Y., Kurihara, N., Watanabe, S. (2015) Neoadjuvant chemotherapy for locally advanced non-small cell lung cancer (HSCLC) patients

B. 国内会議

(a) 総会・年会

1. 第 20 回日本集団災害医学会総会・学術集会, 2 月, 東京
 - 1) 奥山 学, 本山 悟 (2015) CSCA を重視した消火避難訓練
2. 第 115 回日本外科学会定期学術集会, 4 月, 名古屋
 - 1) 佐藤雄亮, 本山 悟, 吉野 敬, 佐々木智彦, 脇田晃行, 長岐雄志, 南谷佳弘 (2015) 食道癌 NearT4 症例に対する術前 CRT+手術の治療成績
 - 2) 中川 拓, 渡邊伸之助, 今野隼人, 今井一博, 齊藤 元, 南谷佳弘 (2015) 局所進行非小細胞肺癌に対する術前導入化学療法を検討
 - 3) 工藤智司, 齊藤 元, 本山 悟, 佐藤雄亮, 佐々木智彦, 今野隼人, 高嶋祉之具, 齋藤芳太郎, 中麻衣子, 南谷佳弘 (2015) CRP 投与による ZEB1 および EMT の抑制効果

- 4) 栗林邦明, 本山 悟, 佐々木智彦, 佐藤雄亮, 吉野 敬, 脇田晃行, 南谷佳弘 (2015) CRP の抗腫瘍効果—腫瘍関連マクロファージと腫瘍内血管新生に関して—
3. 第 55 回日本呼吸器学会学術講演会, 4 月, 東京
 - 1) 今野隼人, 今井一博, 齊藤 元, 工藤智司, 齋藤芳太郎, 南谷佳弘 (2015) 肺癌 N 診断のモダリティ—
4. 日本臨床検査自動化学会 第 29 回春季セミナー, 4 月, 弘前
 - 1) 南谷佳弘 (2015) シンポジウム I: 超高速免疫組織化学, 超高速 ELISA
5. 第 104 回日本病理学会総会, 4 月, 名古屋
 - 1) 南條 博, 吉岡年明, 廣嶋優子, 南谷佳弘, 笹嶋寿郎, 吉田 誠, 後藤明輝, 大森泰文, 中村竜太, 赤上陽一 (2015) 迅速免疫染色技術 (R-IHC) を用いた術中迅速病理診断 当院における 180 症例の検討
 - 2) 廣嶋優子, 南條 博, 前田大地, 後藤明輝, 笹嶋寿郎, 清水宏明, 南谷佳弘, 津田真寿美, 田中伸哉 (2015) 迅速免疫組織化学染色を用いた膠腫における IDH1 染色の術中応用
6. 第 32 回日本呼吸器外科学会総会, 5 月, 高松
 - 1) 今野隼人, 松崎郁夫, 保浦慶之, 小川純一 (2015) 肺癌手術における MRI による胸管描出に関する検討
 - 2) 今野隼人, 齊藤 元, 高嶋祉之具, 工藤智司, 中麻衣子, 齋藤芳太郎, 南條 博, 南谷佳弘 (2015) 迅速免疫組織染色装置 (R-IHC) を用いた術中リンパ節転移診断の肺癌手術への臨床応用
 - 3) 齋藤芳太郎, 今井一博, 齊藤 元, 今野隼人, 中麻衣子, 工藤智司, 高嶋祉之具, 南谷佳弘 (2015) PET-CT の集積面積比を用いた新たなリンパ節転移判断基準の検討
 - 4) 中麻衣子, 齊藤 元, 今野隼人, 工藤智司, 高嶋祉之具, 齋藤芳太郎, 南谷佳弘 (2015) 冠動脈ステント留置後肺癌に対する周術期管理の検討
 - 5) 中川 拓, 栗原伸泰, 渡邊伸之助, 南谷佳弘 (2015) 胸郭成形を行った右肺全摘後気管支断端瘻の 1 例
 - 6) 藤嶋悟志, 河合秀樹, 太田英樹 (2015) 肺切除後に経横隔膜性肋間ヘルニアをきたした 1 例

- 7) 栗原伸泰, 宇佐美修悦, 神谷 彰, 小川純一 (2015) 部分肺静脈還流異常を伴った両側多発肺癌の一手術例
- 8) 渡邊伸之助, 中川 拓, 今野隼人, 今井一博, 齊藤 元, 南谷佳弘 (2015) 術前化学療法が著効した左上葉肺癌の一例
7. 第 23 回日本乳癌学会学術総会, 7 月, 東京
 - 1) 伊藤亜樹, 石山公一, 南條 博, 寺田かおり, 南谷佳弘乳 (2015) 乳癌症例における同時性他臓器重複癌の臨床的検討
 - 2) 寺田かおり, 伊藤亜樹, 南條 博, 石山公一, 南谷佳弘 (2015) 乳管腺腫 10 例の検討
 - 3) 石山公一, 伊藤亜樹, 寺田かおり, 南條 博, 古賀 誠, 大谷隆浩, 橋本 学 (2015) 月経周期に関連した至適／非至適撮像時期の変動による background parenchymal enhancement (BPE) の増減
 - 4) 工藤 保, 南條 博, 鎌田収一, 石山公一, 寺田かおり, 伊藤亜樹, 南谷佳弘 (2015) 二次検診 (精密検査) における harm 低減の取り組み
 - 5) 鎌田収一, 稲葉 亨, 金暢々子, 吉川雅輝, 澤田俊哉 (2015) 切除不能 HER2 陽性転移乳癌の治療に関する考察
 - 6) 片寄喜久, 高橋絵梨子, 伊藤誠司, 安藤雅子 (2015) 乳癌検診におけるトモグラフィ併用対策型検診における精度管理について—5 mm 未満の腫瘍は要精査対象か—
 - 7) 高橋絵梨子, 片寄喜久, 伊藤誠司 (2015) 当院における進行・再発乳癌に対するエリプリンの使用経験
8. 第 69 回日本食道学会学術集会, 7 月, 横浜
 - 1) 本山 悟, 佐藤雄亮, 吉野 敬, 佐々木智彦, 脇田晃行, 齋藤礼次郎, 南谷佳弘 (2015) 食道癌 ESD の適応拡大を目指したリンパ節転移リスク診断—CRP 遺伝子多型—
 - 2) 佐藤雄亮, 本山 悟, 吉野 敬, 佐々木智彦, 脇田晃行, 長岐雄志, 齋藤礼次郎, 南谷佳弘 (2015) Stage II/III 食道癌に対する NAC+S と NACRT+S の比較
 - 3) 吉野 敬, 本山 悟, 佐藤雄亮, 佐々木智彦, 脇田晃行, 南谷佳弘, 齋藤礼次郎, 逢坂由昭, 立花信吾, 土田明彦 (2015) 食道癌に対する左側臥位ロボット支援胸腔鏡下手術の経験
 - 4) 佐々木智彦, 本山 悟, 佐藤雄亮, 吉野 敬, 脇田晃行, 齋藤礼次郎, 南谷佳弘 (2015) 当科における頸部食道癌切除例の手術成績と喉頭温存の成否
 - 5) 脇田晃行, 本山 悟, 佐藤雄亮, 吉野 敬, 佐々木智彦, 齋藤礼次郎, 南谷佳弘 (2015) 食道癌における PD-L1 発現と予後の検討
9. 第 70 回日本消化器外科学会総会, 7 月, 浜松
 - 1) 本山 悟, 佐藤雄亮, 吉野 敬, 佐々木智彦, 脇田晃行, 南谷佳弘 (2015) パネルディスカッション: 食道癌術後合併症軽減のために我々が行っている手術手技の工夫
 - 2) 佐藤雄亮, 本山 悟, 吉野 敬, 佐々木智彦, 脇田晃行, 長岐雄志, 南谷佳弘 (2015) ワークショップ: Stage II/III 食道癌に対する術前化学放射線療法+手術の短期および長期治療成績
 - 3) 脇田晃行, 本山 悟, 佐藤雄亮, 吉野 敬, 佐々木智彦, 南谷佳弘 (2015) 食道扁平上皮癌細胞において REG Ia は PD-L1 の発現を誘導する
10. 第 53 回日本癌治療学会学術集会, 10 月, 京都
 - 1) 佐々木智彦, 本山 悟, 佐藤雄亮, 吉野 敬, 脇田晃行, 劉 嘉嘉, 工藤智司, 南谷佳弘 (2015) 臓器別シンポジウム: 食道癌個別化治療へ向けた新たなリンパ節転移リスク診断—CRP 遺伝子多型診断—
 - 2) 播磨谷大輝, 佐藤雄亮, 本山 悟, 高野裕史, 中田 憲, 藤堂直人, 吉野 敬, 佐々木智彦, 脇田晃行, 劉 嘉嘉, 福田雅幸, 南谷佳弘 (2015) 食道癌患者における術前歯科口腔外科診察の重要性と術後肺炎の関係
 - 3) 菅 千美, 菅原夏希, 小野真美, 雲雀紗恵子, 佐藤雄亮 (2015) 消化器がん患者の手術前後の睡眠の主観と客観をみた実態調査
11. 第 68 回日本胸部外科学会定期学術集会, 10 月, 神戸
 - 1) 本山 悟, 佐藤雄亮, 吉野 敬, 佐々木智彦, 劉 嘉嘉, 川北雄太 (2015) 胃切除後食道癌に対する食道再建術—後縦隔経路結腸再建—
 - 2) 佐藤雄亮, 本山 悟, 吉野 敬, 佐々木智彦, 劉 嘉嘉, 川北雄太, 今井一博, 齊藤 元, 南谷佳弘 (2015) Stage II/III 食道扁平上皮癌に対する NACRT+S の治療成績
 - 3) 齊藤 元, 畠山和利, 今野隼人, 栗原伸泰, 齋藤芳太郎, 藤嶋悟志, 亀山孔明, 南谷佳弘

- (2015) 肺葉切除における周術期呼吸リハビリテーションに関する検討
12. 第 77 回日本血液学会学術集会, 10 月, 金沢
- 1) Liu, J., Guo, M.Y., Onai, N., Ohyagi, H., Hirokawa, M., Takahashi, N., Tagawa, H., Ubukawa, K., Kobayashi, I., Tezuka, H., Minamiya, Y., Ohteki, T. and Sawada, K. (2015) CpG-ODN exacerbates hemophagocytosis by inducing TNF- α production in mice following bone marrow transplantation
13. 第 48 回日本甲状腺外科学会学術集会, 10 月, 東京都
- 1) 片寄喜久, 高橋絵梨子 (2015) 術後急激な転帰をたどった高齢者甲状腺未分化癌の一例
14. 第 25 回日本乳癌検診学会学術総会, 10 月, つくば
- 1) 工藤 保, 相馬恵子, 小玉千春, 松岡文恵, 石塚恵理子, 南條 博, 鎌田収一, 石山公一, 伊藤亜樹, 寺田かおり, 南谷佳弘 (2015) 非浸潤癌診断の手術前後の相違と対策について
15. 第 56 回日本肺癌学会学術集会, 11 月, 横浜
- 1) 中麻衣子, 中島由貴, 福原光朗, 木下裕康, 秋山博彦, 南谷佳弘, 浦本秀隆 (2015) 術前に左上大静脈遺残を指摘し得た左下葉肺癌の一手術例
16. 第 28 回日本内視鏡外科学会総会, 12 月, 大阪
- 1) 本山 悟, 佐藤雄亮, 吉野 敬, 佐々木智彦, 川北雄太, 劉 嘉嘉, 南谷佳弘 (2015) ワークショップ: ロボット支援胸腔鏡下食道切除術による左反回神経周囲リンパ節郭清
- (b) 地方会
1. 第 12 回日本乳癌学会東北地方会, 3 月, 仙台
 - 1) 寺田かおり, 伊藤亜樹, 南條 博, 石山公一, 南谷佳弘 (2015) 腎移植後, 免疫抑制剤投与中に発症した乳癌の一例
 - 2) 石山公一, 伊藤亜樹, 寺田かおり, 南條 博, 古賀 誠, 大谷隆浩, 橋本 学 (2015) 月経周期に関連した至適／非至適撮像時期の変動による background parenchymal enhancement
 2. 第 30 回日本臨床外科学会秋田県支部例会・第 66 回秋田県臨床外科談話会, 3 月, 秋田
 - 1) 佐々木智彦, 本山 悟, 佐藤雄亮, 吉野 敬, 脇田晃行, 南谷佳弘 (2014) 当科における胸腔鏡下食道アカラシア根治術
 - 2) 齋藤芳太郎, 齋藤 元, 今野隼人, 工藤智司, 高嶋祉之具, 中麻衣子, 南谷佳弘 (2014) 当科の完全胸腔鏡下肺切除術について～若手の視点から～
 - 3) 松尾 翼, 佐々木靖博, 長岐雄志, 中津敏充, 日比野政則, 天満和男, 中村正明 (2015) 当院における腹腔鏡手術の取組み
 - 4) 保浦慶之, 松崎郁夫, 小川純一 (2015) ビベラシン・タゾバクタム (PIPC/TAZ) により血小板減少を来した膿胸の 1 例
3. 第 169 回東北外科集談会・第 95 回日本胸部外科学会東北地方会, 6 月, 仙台
- 1) 藤嶋悟志, 河合秀樹, 太田英樹 (2015) 多発性 GGO に対して手術を施行し, 術後 Gefitinib 投与が効果的であった一例
4. 第 54 回日本肺癌学会東北支部会・第 41 回日本呼吸器内視鏡学会東北支部会, 8 月, 福島
- 1) 今野隼人, 齋藤 元, 齋藤芳太郎, 藤嶋悟志, 亀山孔明, 南谷佳弘 (2015) Mixed squamous cell and glandular papilloma の 1 例
- (c) 研究会
- (i) 全国規模
1. 第 7 回迅速免疫染色研究会, 10 月, 津
 - 1) 今野隼人, 齋藤 元, 齋藤芳太郎, 栗原伸泰, 亀山孔明, 南條 博, 南谷佳弘 (2015) 呼吸器外科手術における迅速免疫組織染色装置 (R-IHC) による術中診断
 2. 第 17 回 SNNS 研究会学術集会, 11 月, 横浜
 - 1) 今野隼人, 齋藤 元, 齋藤芳太郎, 藤嶋悟志, 亀山孔明, 南條 博, 南谷佳弘 (2015) 肺癌手術における迅速免疫組織染色装置 (R-IHC) による微小リンパ節転移診断の試み
- (ii) 地方規模
1. 第 2 回秋田県外科症例検討会, 1 月, 秋田
 - 1) 本山 悟 (2015) 特別講演「秋田県のがん医療—現状と展望—」
 - 2) 伊藤亜樹 (2015) 甲状腺腫瘍進行症例について
 - 3) 吉野 敬 (2015) 食道胃管吻合の工夫
 - 4) 工藤智司 (2015) 頸部刺創の 1 例
 - 5) 藤嶋悟志 (2015) 胸腔鏡下肺切除術のちょっとした工夫
 - 6) 川北雄太 (2015) 広範に波及した腹壁膿瘍に対してドレナージ術を施行した 1 例
 - 7) 長岐雄志 (2015) ヘルニア手術のちょっとした工夫

(84)

腫瘍制御医学系 胸部外科学講座

2. 第31回東北肺癌研究談話会, 1月, 仙台

- 1) 中川 拓, 渡邊伸之助, 今野隼人, 齊藤 元, 南谷佳弘 (2015) 局所進行非小細胞肺癌に対する術前導入化学療法 of 検討
- 2) 藤嶋悟志, 河合秀樹, 太田英樹 (2015) 肺癌術後, 脳転移再発症例に対してエルロチニブを投与した3症例の検討
- 3) 中麻衣子, 今野隼人, 齊藤 元, 工藤智司, 高嶋祉之具, 齊藤芳太郎, 南谷佳弘 (2015) 気管支内過誤腫の当科での手術例

3. 第7回秋田県食道疾患研究会, 2月, 秋田

- 1) 本山 悟 (2015) 食道外科領域におけるロボット支援手術 (ダヴィンチ) の導入
- 2) 佐藤雄亮 (2015) Stage II/III 食道癌に対するNAC+S と NACRT+S の比較
- 3) 吉野 敬 (2015) 食道癌術後縫合不全を予防する手縫い吻合法

4. 秋田県甲状腺腫瘍治療検討会, 6月, 秋田

- 1) 伊藤亜樹 (2015) 良性・機能性甲状腺腫瘍に対するアプローチ

5. 第66回秋田県南医学会, 6月, 湯沢

- 1) 佐々木靖博, 中津敏充, 渡邊伸之助, 天満和男, 中村正明 (2015) がんプロ, 東京医科歯科大学との連携で実現した腹腔鏡下胃切除術の取り組み
- 2) 渡邊伸之助, 佐々木靖博, 中津敏充, 天満和男, 中村正明 (2015) 腸重積を呈した盲腸 lymphangioma の一例

6. 第19回秋田県乳腺疾患研究のつとめ, 12月, 秋田

- 1) 伊藤亜樹 (2015) パクリタキセル単剤により臨床的完全奏功を認めた stage IV 高齢者乳癌の1例

その他・講演

講演会

1. 第4回シニアマーケット研究会, 2月, 秋田

- 1) 南谷佳弘 (2015) 秋田大学で行っている医工連携

2. Innovative Chest Forum in Saitama, 2月, さいたま

- 1) 南谷佳弘 (2015) 特別講演「肺癌治療—私達の歩んできた道—」

3. 由利組合総合病院 がん診療連携拠点病院 医

療従事者合同カンファレンス, 2月, 由利本荘

- 1) 齊藤 元 (2015) 肺がんの周術期管理と薬物療法の up to date

4. 能代山本地区外科セミナー, 5月, 能代

- 1) 齊藤 元 (2015) 特別講演: がん周術期管理の昨今. 冠動脈ステント留置症例への対応

5. 男鹿潟上南秋医師会, 6月, 秋田

- 1) 本山 悟 (2015) 特別講演: 秋田県がん医療の現状—食道がん医療から見えるもの—

6. 第66回秋田県南医学会, 6月, 湯沢

- 1) 本山 悟 (2015) 特別講演: 秋田県のがん医療—現状と展望—

7. 第14回大曲仙北胸部画像検討会, 7月, 大曲

- 1) 齊藤 元 (2015) 特別講演: 肺がん診療 昨今のコンセンサス

8. 第3回保険診療に関する講習会, 10月, 秋田

- 1) 齊藤 元 (2015) 昨今の保険診療に関する話題

9. 秋田県社会保険診療報酬請求書審査委員会講習会, 11月, 秋田市

- 1) 齊藤 元 (2015) 胸部外科疾患の一般

10. 第3回秋田県外科感染症談話会, 11月, 秋田

- 1) 齊藤 元 (2015) 特別講演: 呼吸器外科領域における感染症

11. こまち乳がん教室 2015, 11月, 仙北

- 1) 寺田かおり (2015) 講演: 乳腺外科を志す君へ

その他

1. 第2回秋田県鏡塾, 2月, 秋田

- 1) 本山 悟 (2015) ロボット支援食道手術

2. 能代山本乳腺画像読影勉強会, 2月, 能代

- 1) 伊藤亜樹 (2015) 乳房超音波を学ぼう

3. 平成26年度由利組合総合病院がん診療連携拠点病院 医療従事者合同カンファレンス, 2月, 由利本荘

- 1) 南谷佳弘 (2015) うまく付き合えば怖くない身近な病気 がん

4. がん栄養フォーラム〜カルニチン欠乏症を考える〜, 6月, 秋田

- 1) 佐々木智彦 (2015) 食道癌術前化学放射線療法中のカルニチン値

5. 第5回出張セミナー 秋田の未来に繋がる! 医理工連携「意見交換会」, 9月, 秋田

- 1) 寺田かおり (2015) 医理工連携で学んでいること

6. 大学模擬講義 秋田県立横手高等学校, 10 月, 横手
 - 1) 齊藤 元 (2015) 医学というザツガク
7. 秋田県がん予防授業, 9 月, 能代
 - 1) 伊藤亜樹 (2015) がん予防授業「がんについて, 治療法, 予防法」
8. AMI エキスポ～秋田県で生まれた医療・健康福祉機器展示会～, 10 月, 秋田
 - 1) 南谷佳弘 (2015) 健康セミナー
9. 秋田県がん予防授業, 11 月, にかほ
 - 1) 本山 悟 (2015) 秋田県がん予防授業

Akita J Med 43 (Suppl) : 87~99, 2016

腫瘍制御医学系

腎 泌 尿 器 科 学 講 座

(旧泌尿器科学)

教 授	羽 渕 友 則
准 教 授	土 谷 順 彦 (平成 27 年 10 月まで)
非 常 勤 講 師	松 尾 重 樹・能 登 宏 光 佐 藤 一 成・下 田 直 威 小 原 崇
講 師	成 田 伸 太 郎・井 上 高 光 齋 藤 満 (血液浄化療法部)
助 教	前 野 淳・鶴 田 大 黄 明 国
医 員	沼 倉 一 幸 (留学中) 高 山 孝 一 朗・奈 良 健 平 小 泉 淳・五 十 嵐 龍 馬 山 本 竜 平・伊 藤 隆 一 本 間 直 子・松 田 芳 教 喜 早 祐 介・提 箸 隆 一 郎 齋 藤 拓 郎・佐 藤 博 美 三 浦 志 織
大 学 院 生	里 吉 清 文・小 峰 直 樹 高 橋 誠・嘉 島 相 輝

著 書

- 1) 齋藤 満 (2015) 第 2 章腎不全・腎移植: 免疫抑制剤と免疫抑制法 IV. 免疫学的ハイリスク腎移植における導入免疫抑制プロトコル. 日本泌尿器科学会 2015 年卒後教育テキスト 20 (1), 56-62.
- 2) 土谷順彦, 羽渕友則 (2015) 筋層浸潤膀胱癌に対して術前または術後の補助化学療法は行うべきか? EBM 泌尿器疾患の治療 2015-2016. 中外医学社, pp. 129-135.
- 3) 羽渕友則 (2015) 19 泌尿器科疾患 尿道狭窄. 今日の治療指針 2015 年版. 医学書院,

pp. 1109.

- 4) 羽渕友則 (2015) 膀胱癌診療ガイドライン 2015 年版. 日本泌尿器科学会 (編) 医学図書出版株式会社.

総 説・解 説

- 1) 井上高光, 羽渕友則 (2015) 2015 年精巣腫瘍診療ガイドライン改訂における Stage I セミノーマおよび非セミノーマ診療のエビデンス. 泌尿器外科 28 (6), 1027-1033.
- 2) 井上高光, 成田伸太郎, 土谷順彦, 沼倉一幸, 前野 淳, 齋藤 満, 佐藤 滋, 羽渕友則

- (2015) 【知っておきたい腎移植の最新情報—基礎から臨床まで】II. ドナー腎採取術 単孔式ドナー腎採取術の現況と展望. 臨床泌尿器科 **69**(13), 1102-1109.
- 3) 井上高光, 土谷順彦, 成田伸太郎, 沼倉一幸, 鶴田 大, 秋濱 晋, 齋藤 満, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2015) 進行性腎癌治療におけるサイトカインの役割 分子標的薬時代における転移性腎癌に対する 1st-line インターフェロン単独療法適応の検討. 泌尿器外科 **28**(臨増), 735-738.
- 4) 齋藤 満, 井上高光, 成田伸太郎, 鶴田 大, 秋濱 晋, 土谷順彦, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2015) パネルディスカッション 2: ドナー腎採取術の現況と未来 2. 生体ドナー腎採取術における Reduced Port Surgery と標準的腹腔鏡手術との比較検討. 泌尿器外科 **28**(臨増), 753-758.
- 5) 齋藤 満, 佐藤 滋, 伊藤由乃, 小林浩悦, 鶴田 大, 秋濱 晋, 井上高光, 成田伸太郎, 土谷順彦, 羽瀧友則 (2015) 特集 高齢者の腎泌尿器疾患【高齢者の腎移植, 透析療法】腎移植. 腎と透析 **78**(6), 932-937.
- 6) 齋藤 満, 佐藤 滋, 山本竜平, 鶴田 大, 井上高光, 成田伸太郎, 土谷順彦, 羽瀧友則 (2015) 【知っておきたい腎移植の最新情報—基礎から臨床まで】V. 免疫抑制法と TDM 抗体陽性腎移植における免疫抑制法. 臨床泌尿器科 **69**(13), 1138-1143.
- 7) 齋藤 満, 山本竜平, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2015) 腎移植後の CMV 感染症. 臨床とウイルス **43**(5), 261-271.
- 8) 齋藤 満, 鶴田 大, 井上高光, 成田伸太郎, 土谷順彦, 羽瀧友則 (2015) 特集 3: 【ロボット支援膀胱全摘除術の導入と手術手技】ロボット支援膀胱全摘除術と拡大リンパ節郭清. Japanese Journal of Endourology **28**(1), 68-72.
- 9) 鶴田 大, 羽瀧友則 (2015) ロボット支援膀胱全摘除術における拡大リンパ節郭清の手技と成績. 泌尿器外科 **28**(3), 287-291.
- 10) 鶴田 大, 齋藤 満, 成田伸太郎, 井上高光, 秋濱 晋, 土谷順彦, 羽瀧友則 (2015) 腹腔鏡下/ロボット支援腹腔鏡下膀胱全摘除術の現況と問題点 ロボット支援腹腔鏡下膀胱全摘除術 (RALC) における拡大骨盤リンパ節郭清 (ePLND) の経験と成績. 泌尿器外科 **28**(臨増), 763-765.
- 11) 土谷順彦 (2015) 遺伝子多型解析から読み解く進行性前立腺癌の予後. 泌尿器外科 **28**(臨増), 553-555.
- 12) 土谷順彦, 鶴田 大, 齋藤 満, 井上高光, 成田伸太郎, 羽瀧友則 (2015) 特集ロボット時代の泌尿器科手術②—新たな術式への挑戦 II. 膀胱癌に対するロボット支援膀胱全摘除術リンパ節郭清. 臨床泌尿器科 **69**(11), 918-923.
- 13) 成田伸太郎, 羽瀧友則, 大山 力, 荒井陽一 (2015) 去勢抵抗性前立腺癌に対する間欠的ドセタキセル療法. 泌尿器外科 **28**(臨増), 587-589.
- 14) 羽瀧友則 (2015) 序: 進行前立腺癌の最新薬物療法. 医学と薬学 **72**(1), 5.
- 15) 前野 淳, 羽瀧友則 (2015) 前立腺癌—基礎・臨床研究の最新知見— II. 最新の基礎研究 去勢抵抗性前立腺癌に対するトランスレーショナルリサーチの現状. 日本臨床 **74**(1), 40-44.

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) Amin Al Olama, A., Benlloch, S., Antoniou, A.C., Giles, G.G., Severi, G., Neal, D.E., Hamdy, F.C., Donovan, J.L., Muir, K., Schleutker, J., Henderson, B.E., Haiman, C.A., Schumacher, F.R., Pashayan, N., Pharoah, P.D., Ostrander, E.A., Stanford, J.L., Batra, J., Clements, J.A., Chambers, S.K., Weischer, M., Nordestgaard, B.G., Ingles, S.A., Sorensen, K.D., Orntoft, T.F., Park, J.Y., Cybulski, C., Maier, C., Doerk, T., Dickinson, J.L., Cannon-Albright, L., Brenner, H., Rebbeck, T.R., Zeigler-Johnson, C., Habuchi, T., Thibodeau, S.N., Cooney, K.A., Chappuis, P.O., Hutter, P., Kaneva, R.P., Foulkes, W.D., Zeegers, M.P., Lu, Y.J., Zhang, H.W., Stephenson, R., Cox, A., Southey, M.C., Spurdle, A.B., FitzGerald, L., Leongamornlert, D., Saunders, E., Tymrakiewicz, M., Guy, M., Dadaev, T., Little, S.J., Govindasami, K., Sawyer, E., Wilkinson, R., Herkommer, K., Hopper, J.L., Lophatonanon, A., Rinckle, A.E.,

- Kote-Jarai, Z., Eeles, R.A. and Easton, D.F. (2015) Risk Analysis of Prostate Cancer in PRACTICAL, a Multinational Consortium, Using 25 Known Prostate Cancer Susceptibility Loci. *Cancer Epidemiol. Biomarkers Prev.*, **24**(7), 1121-1129.
- 2) Inoue, T., Tsuchiya, N., Narita, S., Tsuruta, H., Akihama, S., Saito, M., Satoh, S. and Habuchi, T. (2015) Successful introduction of laparoendoscopic single-site donor nephrectomy after experience with laparoscopic single-site plus-one trocar donor nephrectomy. *J. Endourol.*, **29**(4), 435-442.
 - 3) Kanda, S., Tsuchiya, N., Narita, S., Inoue, T., Huang, M., Chiba, S., Akihama, S., Saito, M., Numakura, K., Tsuruta, H., Satoh, S., Saito, S., Ohyama, C., Arai, Y., Ogawa, O. and Habuchi, T. (2015) Effects of functional genetic polymorphisms in the CYP19A1 gene on prostate cancer risk and survival. *Int. J. Cancer*, **136**(1), 74-82.
 - 4) Kashima, S., Tsuchida, S. and Koizumi, H. (2015) Tocilizumab and adalimumab in an 18q deletion syndrome patient with chronic arthritis. *Clin. Exp. Rheumatol.*, **33**(1), 130-131.
 - 5) Kofuji, S., Kimura, H., Nakanishi, H., Nanjo, H., Takasuga, S., Liu, H., Eguchi, S., Nakamura, R., Itoh, R., Ueno, N., Asanuma, K., Huang, M., Koizumi, A., Habuchi, T., Yamazaki, M., Suzuki, A., Sasaki, J. and Sasaki, T. (2015) INPP4B Is a PtdIns(3,4,5)P3 Phosphatase That Can Act as a Tumor Suppressor. *Cancer Discov.*, **5**(7), 730-739.
 - 6) Koie, T., Mitsuzuka, K., Narita, S., Yoneyama, T., Kawamura, S., Kaiho, Y., Tsuchiya, N., Tochigi, T., Habuchi, T., Arai, Y. and Ohyama, C. (2015) A solitary positive prostate cancer biopsy does not predict a unilateral lesion in radical prostatectomy specimens. *Scand. J. Urol.*, **49**(2), 103-107.
 - 7) Koie, T., Mitsuzuka, K., Narita, S., Yoneyama, T., Kawamura, S., Tsuchiya, N., Tochigi, T., Habuchi, T., Arai, Y. and Ohyama, C. (2015) Efficiency of pretreatment risk stratification systems for prostate cancer in a Japanese population treated with radical prostatectomy. *Int. J. Urol.*, **22**(1), 70-73.
 - 8) Koie, T., Mitsuzuka, K., Yoneyama, T., Narita, S., Kawamura, S., Kaiho, Y., Tsuchiya, N., Tochigi, T., Habuchi, T., Arai, Y., Ohyama, C. and Tobisawa, Y. (2015) Neoadjuvant luteinizing-hormone-releasing hormone agonist plus low-dose estramustine phosphate improves prostate-specific antigen-free survival in high-risk prostate cancer patients: a propensity score-matched analysis. *Int. J. Clin. Oncol.*, **20**(5), 1018-1025.
 - 9) Koie, T., Mitsuzuka, K., Yoneyama, T., Narita, S., Kawamura, S., Kaiho, Y., Tsuchiya, N., Tochigi, T., Habuchi, T., Arai, Y., Ohyama, C. and Tobisawa, Y. (2015) Prostate-specific antigen density predicts extracapsular extension and increased risk of biochemical recurrence in patients with high-risk prostate cancer who underwent radical prostatectomy. *Int. J. Clin. Oncol.*, **20**(1), 176-181.
 - 10) Kojima, T., Kawai, K., Tsuchiya, K., Abe, T., Shinohara, N., Tanaka, T., Masumori, N., Yamada, S., Arai, Y., Narita, S., Tsuchiya, N., Habuchi, T. and Nishiyama, H. (2015) Identification of a subgroup with worse prognosis among patients with poor-risk testicular germ cell tumor. *Int. J. Urol.*, **22**(10), 923-927.
 - 11) Mitsuzuka, K., Narita, S., Koie, T., Kaiho, Y., Tsuchiya, N., Yoneyama, T., Kakoi, N., Kawamura, S., Tochigi, T., Ohyama, C., Habuchi, T. and Arai, Y. (2015) Lymphovascular invasion is significantly associated with biochemical relapse after radical prostatectomy even in patients with pT2N0 negative resection margin. *Prostate Cancer Prostatic Dis.*, **18**, 25-30.
 - 12) Narita, S., Mitsuzuka, K., Tsuchiya, N., Koie, T., Kawamura, S., Ohyama, C., Tochigi, T., Yamaguchi, T., Arai, Y., Habuchi, T. and Michinoku Japan Urological Cancer Study Group (2015) Reassessment of the risk factors for biochemical recurrence in D'Amico intermediate-risk prostate cancer treated using radical prostatectomy. *Int. J. Urol.*, **22**(11), 1029-1035.
 - 13) Niioka, T., Kagaya, H., Saito, M., Inoue, T., Numakura, K., Habuchi, T., Satoh, S. and Miura, M. (2015) Capability of utilizing CYP3A5 poly-

- morphisms to predict therapeutic dosage of tacrolimus at early stage post-renal transplantation. *Int. J. Mol. Sci.*, **16**(1), 1840-1854.
- 14) Numakura, K. (2015) Editorial Comment from Dr Numakura to Clinicopathological characteristics of Xp11.2 translocation renal cell carcinoma in adolescents and adults : Diagnosis using immunostaining of transcription factor E3 and fluorescence in situ hybridization analysis. *Int. J. Urol.*, **23**(2), 147.
 - 15) Numakura, K., Kagaya, H., Yamamoto, R., Komine, N., Saito, M., Tsuruta, H., Akihama, S., Inoue, T., Narita, S., Tsuchiya, N., Habuchi, T., Nioka, T., Miura, M. and Satoh, S. (2015) Characterization of clinical and genetic risk factors associated with dyslipidemia after kidney transplantation. *Dis. Markers*, 179434.
 - 16) Numakura, K., Tsuchiya, N., Takahashi, M., Tsuruta, H., Akihama, S., Saito, M., Inoue, T., Narita, S., Huang, M., Satoh, S. and Habuchi, T. (2015) Clinical benefits of tubeless umbilical cutaneous ureterostomy. *Can. Urol. Assoc. J.*, **9**(5-6), E379-383.
 - 17) Shire, A., Lomberg, G., Lai, J.P., Zou, H., Tsuchiya, N., Aderca, I., Moser, C.D., Gulaid, K.H., Oseini, A., Hu, C., Warsame, O., Jenkins, R.B. and Roberts, L.R. (2015) Restoration of Epigenetically Silenced Sulfatase 1 Expression by 5-Aza-2'-Deoxycytidine Sensitizes Hepatocellular Carcinoma Cells to Chemotherapy-Induced Apoptosis. *Med. Epigenet.*, **3**(1), 1-18.
 - 18) 井上高光, 土谷順彦, 齋藤 満, 沼倉一幸, 鶴田 大, 秋濱 晋, 成田伸太郎, 奥山 慎, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2015) ドナー腎採取後フォローにおける高尿酸血症. 日本泌尿器内視鏡学会雑誌 **28**(1), 26-32.
 - 19) 今村専太郎, 成田伸太郎, 鶴田 大, 秋濱 晋, 齋藤 満, 土谷順彦, 羽瀧友則, 西小森隆太, 佐藤 滋 (2015) 生体腎移植後の不明熱で発見された家族性地中海熱病の1例. 秋田腎不全研究会誌 **18**, 93-97.
 - 20) 小田嶋麻実, 高橋 響, 伊藤理乃, 伊藤真弓, 齋藤 満, 羽瀧友則, 佐藤 滋 (2015) 腎移植に関する透析施設看護師への教育支援を目的とした取り組み. 秋田腎不全研究会誌 **18**, 70-75.
 - 21) 嘉島相輝, 齋藤 満, 土谷順彦, 齋藤 元, 南條 博, 沼倉一幸, 鶴田 大, 秋濱 晋, 井上高光, 成田伸太郎, 南谷佳弘, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2015) 神経線維腫症1型に合併した縦隔原発胚細胞腫の1例. 日本泌尿器科学会雑誌 **106**(3), 178-184.
 - 22) 喜早祐介, 灘岡純一, 神崎正俊, 熊澤光明 (2015) 血液透析を導入した血友病Aの1例. 秋田腎不全研究会誌 **18**, 124-127.
 - 23) 小泉 淳, 井上高光, 高山孝一朗ら (2015) 後腹膜脂肪肉腫再発3例に対するパゾパニブの使用経験. 泌尿器科紀要 **61**(4), 153-158.
 - 24) 中永士師明, 大沢元和, 熊谷 誠, 浅沼義博, 安藤秀明, 大内慎一郎, 大谷 浩, 面川 進, 金沢善比古, 北島正一, 木村愛彦, 小林浩悦, 齋藤 満, 佐藤賢行, 佐藤 滋, 佐藤 勤, 鈴木一郎, 鈴木克彦, 土田聡子, 中村正明, 橋本正治, 古屋智規, 丸山 広, 宮形 滋 (2015) 秋田県におけるアフエレス治療法の現況. 日本アフエレス学会雑誌 **34**(1), 75-80.
 - 25) 山本竜平, 齋藤 満, 鶴田 大, 秋濱 晋, 井上高光, 成田伸太郎, 土谷順彦, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2015) ABO血液型不適合生体腎移植後, 抗体関連型拒絶反応治療中に顕在化した急性T細胞性拒絶反応の1例. 秋田腎不全研究会誌 **18**, 87-92.
- B. 審査を経ない論文**
- 1) 齋藤 満, 佐藤 滋, 伊藤由乃, 小林浩悦, 鶴田 大, 秋濱 晋, 井上高光, 成田伸太郎, 土谷順彦, 羽瀧友則 (2015) シンポジウム2 高齢者の腎代替療法—腎移植—. 東北腎不全研究会誌 **25**, 84-87.

学 会 発 表

A. 国際会議

1. The 2015 ASCO Genitourinary Cancers Symposium, February, Orlando, USA
- 1) Tsuchiya, N., Igarashi, R., Suzuki-Honma, N., Fujiyama, N., Narita, S., Inoue, T., Saito, M., Akihama, S., Tsuruta, H., Miura, M. and Habuchi, T. (2015) Association of pharmacokinetics of axitinib with treatment outcome and adverse

- events in advanced renal cell carcinoma patients
2. The 30th Annual European Association of Urology Congress, March, Madrid, Spain
 - 1) Koizumi, A., Tsuchiya, N., Igarashi, R., Suzuki-Honma, N., Fujiyama, N., Narita, S., Inoue, T., Saito, M., Akiham, S., Tsuruta, H., Miura, M. and Habuchi, T. (2015) Association of pharmacokinetics of axitinib with treatment outcome and adverse events in advanced renal cell carcinoma patients
 - 2) Takayama, K., Inoue, T., Narita, S., Huang, M., Tsuruta, H., Saito, M., Tsuchiya, N. and Habuchi, T. (2015) Castration-induced acceleration of bone metastasis prevented by RANK inhibitor osteoprotegerin in murine castration-resistant prostate cancer model
 - 3) Yamamoto, R., Saito, M., Satoh, S., Tsuruta, H., Akiham, S., Inoue, T., Narita, S., Tsuchiya, N. and Habuchi, T. (2015) Predictive risk factors of post-transplant high-grade CMV reactivation in CMV-seropositive patients in the modern immunosuppressive era
 - 4) Yamamoto, R., Saito, M., Satoh, S., Tsuruta, H., Akiham, S., Inoue, T., Narita, S., Tsuchiya, N. and Habuchi, T. (2015) Serum BAFF levels and B cell subsets in secondary lymphoid organs after rituximab administration : Its association with clinical outcomes
 3. American Transplant Congress 2015, May, Philadelphia, USA
 - 1) Inoue, T., Satoh, S., Narita, S., Tsuruta, H., Saito, M., Tsuchiya, N. and Habuchi, T. (2015) Effect of Extension in Submucosal Ureteral Tunnel to Prevent Vesicoureteral Reflux and Its Impact on the Graft Survival in Kidney Transplantation
 - 2) Saito, M., Inoue, T., Yamamoto, R., Narita, S., Tsuruta, H., Akiham, S., Tsuchiya, N., Satoh, S. and Habuchi, T. (2015) Comparison of the Clinical Outcome and Surgical Invasiveness for Living Donor Nephrectomy Between Conventional Laparoscopic Surgery and Single-Port Surgery
 4. The 110th Annual Meeting of the American Urological Association, May, New Orleans, USA
 - 1) Ito, R., Narita, S., Mingguo, H., Tsuruta, H., Akiham, S., Saito, M., Inoue, T., Tsuchiya, N., Satoh, S. and Habuchi, T. (2015) Effect of obesity and adiponectin signaling in patients with renal cell carcinoma treated with surgery
 - 2) Mitsuzuka, K., Kyan, A., Orikasa, K., Sato, T., Miyazato, M., Narita, S., Koie, T., Habuchi, T. and Ohyama, C. (2015) Sarcopenic obesity associated with androgen deprivation therapy in patients with prostate cancer
 - 3) Mitsuzuka, K., Narita, S., Koie, T., Kaiho, Y., Tsuchiya, N., Yoneyama, T., Kakoi, N., Kawamura, S., Tochigi, T., Habuchi, T., Ohyama, C. and Arai, Y. (2015) Lymphovascular invasion is significantly associated with biochemical relapse after radical prostatectomy even in patients with pt2n0 negative resection margin
 - 4) Narita, S., Koie, T., Yamada, S., Orikasa, K., Matsuo, S., Aoki, H., Ishidoya, S., Hoshi, S., Tsuchiya, N., Ohyama, C., Arai, Y. and Habuchi, T. (2015) Prognostic factors for overall survival in patients with castration-resistant prostate cancer treated by intermittent chemotherapy with docetaxel and prednisolone
 - 5) Narita, S., Nara, T., Mingguo, H., Tsuchiya, N., Tsuruta, H., Akiham, S., Saito, M., Inoue, T., Satoh, S. and Habuchi, T. (2015) Expression of androgen and glucocorticoid receptors in residual cancer cells after neoadjuvant chemohormonal therapy with docetaxel for high-risk localized prostate cancer
 - 6) Numakura, K., Satoh, S., Tsuchiya, N., Komine, N., Saito, M., Inoue, T., Narita, S., Kagaya, H., Miura, M. and Habuchi, T. (2015) Dyslipidemia in the first year after kidney transplantation : Incidence, Clinical characteristics, Pharmacokinetics of immunosuppressive drugs, and related genomic polymorphisms
 - 7) Numakura, K., Tsuchiya, N., Takahashi, M., Tsuruta, H., Akiham, S., Saito, M., Inoue, T., Narita, S., Huang, M., Satoh, S. and Habuchi, T. (2015) Clinical outcome of single nucleotide polymorphisms on pharmacokinetic genes in Japanese metastatic renal cell carcinoma patients treated with sunitinib
 - 8) Saito, M., Yamamoto, R., Satoh, S., Tsuruta, H.,

- Akihama, S., Inoue, T., Narita, S., Tsuchiya, N. and Habuchi, T. (2015) Predictive risk factors of post-transplant high-grade CMV reactivation in CMV-seropositive patients in the modern immunosuppressive era
- 9) Takahashi, M., Inoue, T., Huang, M., Tsuruta, H., Saito, M., Narita, S., Tsuchiya, N. and Habuchi, T. (2015) Inverse Relationship between Insulin Receptor Expression and Cancer Progression in Renal Cell Carcinoma : Clinical and Experimental Evaluation
- 10) Takayama, K., Inoue, T., Narita, S., Huang, M., Mitobe, Y., Tsuruta, H., Akihama, S., Saito, M., Tsuchiya, N. and Habuchi, T. (2015) Castration-induced acceleration of bone metastasis prevented by RANK inhibition in murine castration-resistant prostate cancer model
- 11) Tsuchiya, N., Igarashi, R., Suzuki-Honma, N., Fujiyama, N., Narita, S., Inoue, T., Saito, M., Akihama, S., Tsuruta, H., Miura, M. and Habuchi, T. (2015) Association between plasma concentration of axitinib and treatment outcome in advanced renal cell carcinoma patients
- 12) Yoneyama, M.S., Hatakeyama, S., Habuchi, T., Inoue, T., Nakamura, T., Funyu, T., Gerhard, W., Ohyama, C. and Tsuboi, S. (2015) Plectin anchoring invadopodia to vimentin intermediate filament is a critical molecular step for bladder cancer cell invasion and extravasation for metastasis
5. 14th Congress of the Asian Society of Transplantation (CAST2015), August, Singapore, Singapore
- 1) Saito, M., Satoh, S., Yamamoto, R., Numakura, K., Tsuruta, H., Akihama, S., Inoue, T., Narita, S., Tsuchiya, N. and Habuchi, T. (2015) Reactivation of Latent Varicella Zoster Virus in Adult Kidney Transplant Recipients under the Current Immunosuppressive Era ; Incidence and Risk-Factor Analysis
- 2) Saito, M., Satoh, S., Yamamoto, R., Numakura, K., Tsuruta, H., Akihama, S., Inoue, T., Narita, S., Tsuchiya, N. and Habuchi, T. (2015) Adverse events of therapeutic plasma exchange using fresh-frozen plasma in kidney transplant recipients
6. The 32nd Korea-Japan Urological Congress, September, Seoul, Korea
- 1) Inoue, T., Narita, S., Satoh, S., Tsuruta, H., Maeno, A., Saito, M., Satoh, S. and Habuchi, T. (2015) Laparoendoscopic Single Site Surgery in 2015 : Where do we stand ? In Japan
7. The 33rd World Congress of Endourology and SWL (WCE 2015), October, London, U.K.
- 1) Maeno, A., Inoue, T., Saito, M., Tsuruta, H., Narita, S., Tsuchiya, N., Satoh, S. and Habuchi, T. (2015) Perioperative outcomes of template-based laparoscopic lymphadenectomy for upper urinary tract urothelial carcinoma
- 2) Habuchi, T. (2015) Basic of Laparoscopic Adrenalectomy, Educational Course : Minimally Invasive Management of Adrenal Pathology
- 3) Tsuruta, H., Saito, M., Inoue, T., Narita, S., Maeno, A., Tsuchiya, N., Satoh, S. and Habuchi, T. (2015) Comparison of the clinical outcome and surgical invasiveness for living donor nephrectomy between conventional laparoscopic surgery and single-port surgery
- B. 国内会議**
- (a) 総会・年会
1. 第 48 回日本臨床腎移植学会, 2 月, 名古屋
- 1) 齋藤 満, 佐藤 滋, 山本竜平, 鶴田 大, 秋濱 晋, 井上高光, 成田伸太郎, 土谷順彦, 羽瀧友則 (2015) 秋田大学における高齢レシピエントの腎移植成績
- 2) 山本竜平, 齋藤 満, 鶴田 大, 秋濱 晋, 井上高光, 成田伸太郎, 土谷順彦, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2015) 秋田大学におけるエベロリムス導入プロトコルの短期治療成績
2. 第 103 回日本泌尿器科学会総会, 4 月, 金沢
- 1) 秋濱 晋, 鶴田 大, 齋藤 満, 井上高光, 成田伸太郎, 土谷順彦, 羽瀧友則 (2015) 高齢者腎細胞癌患者におけるチロシンキナーゼ阻害剤の有用性の検討
- 2) 五十嵐龍馬, 成田伸太郎, 小泉 淳, 山本竜平, 伊藤隆一, 本間直子, 高山孝一郎, 鶴田 大, 齋藤 満, 秋濱 晋, 井上高光, 土谷順彦, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2015) ロボット支援腹腔鏡下根治的前立腺摘除術における術後腸管麻痺の危険因子の検討
- 3) 井上高光, 成田伸太郎, 鶴田 大, 秋濱 晋,

- 前野 淳, 齋藤 満, 土谷順彦, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2015) 分子標的薬時代における 1st-line インターフェロン単独療法適応の検討
- 4) 小泉 淳, 黄 明国, 中西広樹, 秋濱 晋, 沼倉一幸, 鶴田 大, 齋藤 満, 井上高光, 成田伸太郎, 土谷順彦, 佐藤 滋, 佐々木雄彦, 羽瀧友則 (2015) 高脂肪食摂取によるマウス前立腺癌 xenograft の腫瘍増大とリン脂質代謝の変化
 - 5) 佐藤 滋, 原田 浩, 齋藤 満 (2015) 卒後教育プログラム 2 腎不全・腎移植: 免疫抑制剤と免疫抑制法 IV. 免疫学的ハイリスク腎移植における導入免疫抑制プロトコル(教育プログラム)
 - 6) 齋藤 満, 佐藤 滋, 井上高光, 鶴田 大, 前野 淳, 成田伸太郎, 土谷順彦, 羽瀧友則 (2015) Rituximab 投与後の血清 BAFF 濃度は抗体関連型拒絶反応の予測因子である
 - 7) 鈴木直子, 土谷順彦, 成田伸太郎, 井上高光, 齋藤 満, 秋濱 晋, 鶴田 大, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2015) 進行性腎癌におけるアキシチニブの効果予測を目的とした血清バイオマーカーの探索
 - 8) 高山孝一朗, 井上高光, 成田伸太郎, 黄 明国, 鶴田 大, 前野 淳, 齋藤 満, 土谷順彦, 羽瀧友則 (2015) マウス去勢抵抗性前立腺癌骨転移モデルにおける去勢による骨密度低下と骨転移促進効果
 - 9) 高橋 誠, 井上高光, 黄 明国, 鶴田 大, 秋濱 晋, 齋藤 満, 成田伸太郎, 土谷順彦, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2015) 腎細胞癌進展とインスリンレセプター発現との逆関連: 臨床およびマウス実験での検討
 - 10) 鶴田 大, 成田伸太郎, 井上高光, 齋藤 満, 秋濱 晋, 高山孝一朗, 本間直子, 山本竜平, 五十嵐龍馬, 今村専太郎, 小林瑞貴, 土谷順彦, 羽瀧友則 (2015) ロボット支援腹腔鏡下根治的膀胱全摘除術と開腹下膀胱全摘除術における周術期成績およびリンパ節郭清の成績の検討
 - 11) 土谷順彦, 成田伸太郎, 井上高光, 齋藤 満, 秋濱 晋, 鶴田 大, 高山孝一朗, 本間直子, 伊藤隆一, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2015) 進行性腎細胞癌に対するチロシinkinase 阻害薬長期投与例の検討
 - 12) 伊藤隆一, 成田伸太郎, 木津典久, 熊澤光明, 松尾重樹, 北島正一, 千葉修治, 鶴田 大, 秋濱 晋, 齋藤 満, 井上高光, 土谷順彦, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2015) 上部尿路上皮癌に対するテンプレートに基づいた腹腔鏡下所属リンパ節郭清の短期成績
 - 13) 成田伸太郎, 伊藤隆一, 鶴田 大, 秋濱 晋, 齋藤 満, 井上高光, 土谷順彦, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2015) 腎癌と肥満およびアディポネクチンシグナルの関連検討
 - 14) 成田伸太郎, 羽瀧友則 (2015) フロンティアシンポジウム 12 局所進行腎盂尿管癌に対する補助化学療法の意義. 腎機能低下症例における薬剤選択 (シンポジウム)
 - 15) 並木俊一, バク セジョン, 古家琢也, 成田伸太郎, キム チョンス, 羽瀧友則, 大山 力, アンハン セジョン, 荒井陽一 (2015) 日本および韓国における前立腺全摘除術後の患者の QOL の比較
 - 16) 羽瀧友則 (2015) 教育ワークショップからの報告 2 専門医制度と卒後教育 卒後・指導医教育の改革に向けて (教育プログラム)
 - 17) 羽瀧友則, 岩村正嗣, 寺地敏郎 (2015) 卒後教育プログラム エンドウロロジー・腹腔鏡 [9] 泌尿器腹腔鏡手術の基本手技 (教育プログラム)
 - 18) 羽瀧友則 (2015) ランチョンセミナー 35 拡大リンパ節郭清 Update: ロボット支援前立腺全摘のラクラクリンパ節郭清 (ランチョンセミナー)
 - 19) 前野 淳, 寺田直樹, 植垣正幸, 後藤崇之, 岡田能幸, 吉川武志, 小林 恭, 神波大己, 井上貴博, 小川 修 (2015) マイクロ RNA miR-582-5p はアンドロゲン除去下での前立腺癌細胞増殖を制御する
 - 20) 米山-須藤美穂子, 畠山真吾, 井上高光, 羽瀧友則, 山谷金光, 齋藤久夫, 舟生富寿, 大山 力, 坪井 滋 (2015) ビメンチン中間径フィラメントとプレクチンによる浸潤突起の足場形成は膀胱癌転移のための浸潤および血管外脱出過程を促進させる
 - 21) 米山 徹, 石橋祐介, 飛澤悠葵, 畠山真吾, 成田伸太郎, 古家琢也, 羽瀧友則, 大山 力 (2015) 血清 3 分岐, 4 分岐/V 型糖鎖は去勢抵抗性前立腺癌予測マーカーとなりえる

3. 第 28 回日本老年泌尿器科学会, 5 月, 浜松
 - 1) 鶴田 大, 成田伸太郎, 井上高光, 齋藤 満, 秋濱 晋, 土谷順彦, 羽渕友則 (2015) 後期高齢者の浸潤性膀胱癌に対する少量シスプラチン併用放射線療法の効果と忍容性の検討
 4. 第 27 回日本内分泌外科学会総会, 5 月, 福島
 - 1) 成田伸太郎, 今村専太郎, 齋藤 満, 堀川洋平, 下田直威, 五十嵐龍馬, 山本竜平, 小泉 淳, 鶴田 大, 秋濱 晋, 井上高光, 土谷順彦, 佐藤 滋, 羽渕友則 (2015) 最近経験した悪性褐色細胞腫の 2 例
 5. 第 60 回日本透析医学会学術集会・総会, 6 月, 横浜
 - 1) 京野真子, 高橋史恵, 伊藤恵子, 伊藤真弓, 伊藤由乃, 小林浩悦, 齋藤 満, 佐藤 滋, 羽渕友則 (2015) 血液浄化療法部に患者受け持ち制を導入する取り組み
 - 2) 齋藤 満, 羽渕友則, 佐藤 滋, 井上高光 (2015) シンポジウム 6 透析医でもある移植医からみた先行的腎移植 秋田大学における PEKT の現状と課題 (シンポジウム)
 - 3) 成田伸太郎, 今村専太郎, 鶴田 大, 真壁 伸, 西小森隆太, 秋濱 晋, 齋藤 満, 井上高光, 土谷順彦, 伊藤 宏, 佐藤 滋, 羽渕友則 (2015) 生体腎移植後の不明熱で発見された家族性地中海熱の 1 例
 - 4) 松田芳教, 鈴木丈博, 近藤立雄, 伊藤卓雄, 佐藤一成 (2015) 当院におけるバスキュラーアクセス狭窄に対する血管内ステント使用の経験
 6. 第 31 回日本 DDS 学会学術集会, 7 月, 東京
 - 1) 五十嵐龍馬, 土谷順彦, 藤山信弘, 本間直子, 成田伸太郎, 井上高光, 齋藤 満, 秋濱 晋, 鶴田 大, 三浦昌朋, 羽渕友則 (2015) 進行性腎癌患者のアキシチニブ血中濃度および副作用に対する遺伝子多型の影響
 7. 第 80 回日本泌尿器科学会東部総会, 9 月, 東京
 - 1) 秋濱 晋, 鶴田 大, 齋藤 満, 井上高光, 成田伸太郎, 土谷順彦, 羽渕友則 (2015) 当院における micro-TESE の臨床的検討
 - 2) 五十嵐龍馬, 土谷順彦, 成田伸太郎, 井上高光, 齋藤 満, 鶴田 大, 前野 淳, 高山孝一朗, 佐藤 滋, 羽渕友則 (2015) 秋田大学における肝転移を有する進行性腎癌の分子標的薬治療成績
 - 3) 井上高光, 土谷順彦, 成田伸太郎, 鶴田 大, 秋濱 晋, 前野 淳, 齋藤 満, 佐藤 滋, 羽渕友則 (2015) シンポジウム 9: 腹腔鏡下/ロボット支援膀胱全摘術における尿路変向術の現状と問題点 腹腔鏡下/ロボット支援膀胱全摘術における尿路変更～完全体腔内と小切開体腔外での造設法の比較 (シンポジウム)
 - 4) 井上高光, 土谷順彦, 成田伸太郎, 鶴田 大, 秋濱 晋, 前野 淳, 齋藤 満, 佐藤 滋, 羽渕友則 (2015) パネルディスカッション 7: 秋田大学における LESS ドナー腎採取術への取り組み (パネルディスカッション)
 - 5) 土谷順彦 (2015) 卒後教育プログラム 1 筋層浸潤および転移性膀胱癌の診断と治療: 根治的膀胱摘除術と尿路変向術 (教育プログラム)
 - 6) 羽渕友則 (2015) ランチョンセミナー 3 進行腎癌の治療ストラテジー 腎部分切除における腎機能温存のコツ (ランチョンセミナー)
 - 7) 本間直子, 井上高光, 今村専太郎, 小林瑞貴, 五十嵐龍馬, 高山孝一朗, 鶴田 大, 秋濱 晋, 前野 淳, 成田伸太郎, 齋藤 満, 土谷順彦, 羽渕友則 (2015) 当科における尿道狭窄に対する尿道形成術 5 例の検討
8. 第 51 回日本移植学会総会, 10 月, 熊本
 - 1) 齋藤 満, 土谷順彦, 井上高光, 成田伸太郎, 鶴田 大, 佐藤 滋, 羽渕友則 (2015) 臓器横断的シンポジウム 3: 臓器移植における低侵襲手術の工夫, 意義, 課題 Reduced port surgery による生体ドナー腎摘出術の手術侵襲の検討 (シンポジウム)
 - 2) 新岡丈典, 加賀谷英彰, 齋藤 満, 井上高光, 沼倉一幸, 羽渕友則, 佐藤 滋, 三浦昌朋 (2015) 臨床濃度範囲でエベロリムスはタクロリムス体内動態に影響しない
 - 3) 藤山信弘, 奥山 慎, 齋藤 満, 井上高光, 新岡丈典, 加賀谷英彰, 三浦昌朋, 羽渕友則, 佐藤 滋 (2015) 移植後 1 年の DSA 発現に対するタクロリムス血中濃度の影響
 - 4) 山本竜平, 齋藤 満, 鶴田 大, 秋濱 晋, 井上高光, 成田伸太郎, 土谷順彦, 佐藤 滋, 羽渕友則 (2015) 秋田大学におけるエベロリムス導入新規プロトコルの初期経験
 9. 第 45 回日本腎臓学会東部学術大会, 10 月, 東京

- 1) 土谷順彦 (2015) ここが聞きたい！ 腎泌尿器疾患境界領域のコンサルテーション：水腎症から何を考えるか？ (シンポジウム)
10. 第 74 回日本癌学会学術総会, 10 月, 名古屋
 - 1) 伊藤隆一, 成田伸太郎, 黄 明国, 鶴田 大, 前野 淳, 齋藤 満, 井上高光, 土谷順彦, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2015) アディポネクチンはプログラム細胞死を抑制し, 腎癌増殖に関与する
 - 2) 井上高光, 高橋 誠, 黄 明国, 成田伸太郎, 鶴田 大, 秋濱 晋, 前野 淳, 齋藤 満, 土谷順彦, 羽瀧友則 (2015) 腎細胞癌進展とインスリンレセプター発現との逆相関
 - 3) 黄 明国, 小泉 淳, 成田伸太郎, 土谷順彦, 田中正光, 羽瀧友則 (2015) 前立腺がん進展における脂肪酸結合分子 4 (FABP4) の役割
 - 4) 成田伸太郎, 佐々木雄彦, 羽瀧友則 (2015) シンポジウム前立腺癌進展の分子メカニズムと去勢抵抗性前立腺癌に対する治療戦略：前立腺癌発症・進展における高脂肪食および脂質代謝の役割 (シンポジウム)
11. 第 64 回日本農村医学学会学術総会, 10 月, 秋田
 - 1) 羽瀧友則 (2015) シンポジウム：世界最高齢社会としての秋田県—その医療の現状と将来展望 大学病院の使命—地域医療の視点から— (シンポジウム)
12. 第 65 回日本泌尿器科学会中部総会, 10 月, 岐阜
 - 1) 奈良健平, 清末晶子, 久松英治, 中川賀清, 杉多良文 (2015) 腸管利用尿路再建術後の尿路結石の検討
13. 第 53 回日本癌治療学会学術総会, 10 月, 京都
 - 1) 井上高光, 市岡大士, 成田伸太郎, 齋藤 満, 土谷順彦, 羽瀧友則, 西山博之 (2015) 単腎機能の尿路上皮癌に対する化学療法前の糸球体濾過量推定および白金製剤使用の検討：CURE スタディーグループのデータから
 - 2) 鶴田 大, 成田伸太郎, 井上高光, 齋藤 満, 前野 淳, 高山孝一郎, 土谷順彦, 羽瀧友則 (2015) ロボット支援腹腔鏡下根治的膀胱摘除術と開腹下膀胱摘除術の周術期およびリンパ節郭清の成績の検討
 - 3) 土谷順彦, 成田伸太郎, 井上高光, 齋藤 満, 前野 淳, 鶴田 大, 高山孝一郎, 本間直子, 伊藤隆一, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2015) 進行性腎細胞癌におけるチロシinkinase 阻害薬の長期投与に関連する因子の検討
 - 4) 羽瀧友則 (2015) 市民公開講座「癌治療の最前線を知る」 がん患者さんの食事と運動療法 (市民公開講座)
14. 日本泌尿器腫瘍学会第 1 回学術集会, 10 月, 京都
 - 1) 喜早祐介, 成田伸太郎, 鶴田 大, 前野 淳, 齋藤 満, 井上高光, 土谷順彦, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2015) 当院における去勢抵抗性前立腺癌に対する新規内分泌療法エンザルタミド・アピラテロンの初期使用成績
15. 第 29 回日本泌尿器内視鏡学会総会, 11 月, 東京
 - 1) 岩村正嗣, 賀本敏行, 繁田正信, 小林泰之, 羽瀧友則 (2015) JSE 教育プログラム 1：腹腔鏡手術におけるトラブルシューティング (オーガナイザー)
 - 2) 齋藤 満, 井上高光, 成田伸太郎, 土谷順彦, 鶴田 大, 前野 淳, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2015) 生体ドナー腎採取術における Reduced Port Surgery と標準的腹腔鏡手術との比較検討
 - 3) 鶴田 大, 井上高光, 成田伸太郎, 齋藤 満, 前野 淳, 土谷順彦, 羽瀧友則 (2015) シンポジウム 1：尿路上皮癌に対するリンパ節郭清の外科的手技と成績 ロボット支援腹腔鏡下膀胱全摘術の問題点とその対策 (シンポジウム)
 - 4) 土谷順彦 (2015) シンポジウム 12：再手術における腹腔鏡手術のピットフォールと対応 後腹膜腫瘍再発に対する腹腔鏡下手術
 - 5) 羽瀧友則 (2015) シンポジウム 5：泌尿器内視鏡手術のリスクマネジメント 泌尿器腹腔鏡手術における危機管理の伝承 (シンポジウム)
 - 6) 前野 淳, 鶴田 大, 齋藤 満, 井上高光, 成田伸太郎, 土谷順彦, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2015) 秋田大学におけるロボット支援腹腔鏡下腎盂形成術の初期成績
16. 第 28 回日本内視鏡外科学会総会, 12 月, 大阪
 - 1) 井上高光, 土谷順彦, 成田伸太郎, 鶴田 大, 秋濱 晋, 前野 淳, 齋藤 満, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2015) パネルディスカッション

(96)

腫瘍制御医学系 腎泌尿器科学講座

17: 秋田大学における LESS ドナー腎採取術への取り組み

- 2) 高山孝一郎, 土谷順彦, 鶴田 大, 前野 淳, 齋藤 満, 成田伸太郎, 井上高光, 羽瀨友則 (2015) ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術 (RALP) における神経温存が術後尿失禁に及ぼす影響
- 3) 土谷順彦 (2015) ワークショップ 11: ロボット支援前立腺全摘除術における膀胱頸部処理: 最善の指導方法を考える 前方アプローチによる膀胱頸部処理の問題点と指導法
- 4) 鶴田 大, 成田伸太郎, 井上高光, 齋藤 満, 前野 淳, 高山孝一郎, 土谷順彦, 羽瀨友則 (2015) ワークショップ 12: ロボット支援腹腔鏡下膀胱全摘術における拡大リンパ節郭清の手法と成績

(b) 地方会

1. 第 251 回日本泌尿器科学会東北地方会, 4 月, 秋田
 - 1) 喜早祐介, 灘岡純一, 神崎正俊, 熊澤光明 (2015) 皮膚転移を来した骨盤内血管肉腫の 1 例
 - 2) 小峰直樹, 神田壮平, 北島正一, 軽部彰宏 (2015) 膀胱に迷入したリングにより生じた巨大膀胱結石の 1 例
 - 3) 成田伸太郎 (2015) 前立腺癌の間欠的内分泌療法は? その実際と現状
 - 4) 松田芳教, 鈴木丈博, 近藤立雄, 伊藤卓雄, 佐藤一成 (2015) 前立腺膿瘍に対して経尿道的前立腺切除術を施行した 2 例
2. 第 10 回秋田県腹部救急研究会, 6 月, 秋田
 - 1) 土谷順彦 (2015) 泌尿器科救急における腎尿路外傷
3. 第 42 回東北腎不全研究会, 9 月, 山形
 - 1) 齋藤 満, 山本竜平, 鶴田 大, 前野 淳, 井上高光, 成田伸太郎, 土谷順彦, 佐藤 滋, 羽瀨友則, 月村考宏, 兎川忠靖, 櫻庭 均 (2015) 秋田県における男性維持血液透析患者を対象としたファブリー病スクリーニング
4. 第 252 回日本泌尿器科学会東北地方会, 10 月, 仙台
 - 1) 齋藤拓郎, 前野 淳, 井上高光, 喜早祐介, 提箸隆一郎, 高山孝一郎, 鶴田 大, 齋藤 満, 成田伸太郎, 土谷順彦, 佐藤 滋, 羽瀨友則 (2015) 前立腺癌術後再発に対する内分泌お

よび化学療法中に発生した小細胞癌の一例

- 2) 鶴田 大 (2015) 秋田大学における多施設共同研究の現状 (シンポジウム)
- 3) 三浦志織, 成田伸太郎, 佐藤博美, 五十嵐龍馬, 鶴田 大, 齋藤 満, 井上高光, 土谷順彦, 佐藤 滋, 山本浩史, 山本雄造, 羽瀨友則 (2015) 拡大手術を施行した下大静脈腫瘍塞栓を伴う進行副腎皮質癌の一例

(c) 研究会

(i) 全国規模

1. 第 33 回泌尿器科手術手技研究会, 1 月, 横浜
 - 1) 鶴田 大, 成田伸太郎, 井上高光, 齋藤 満, 秋濱 晋, 土谷順彦, 羽瀨友則 (2015) ロボット支援腹腔鏡下膀胱全摘除術における拡大リンパ節郭清の経験と成績
2. 第 24 回泌尿器科分子・細胞研究会, 2 月, 東京
 - 1) 小泉 淳, 黄 明国, 中西広樹, 秋濱 晋, 沼倉一幸, 鶴田 大, 齋藤 満, 井上高光, 成田伸太郎, 土谷順彦, 佐藤 滋, 佐々木雄彦, 羽瀨友則 (2015) マウス前立腺癌 Xenograft における高脂肪食の影響
3. 第 4 回泌尿器単孔式・Reduced Port 腹腔鏡手術ワークショップ, 3 月, 大津
 - 1) 井上高光, 土谷順彦, 成田伸太郎, 鶴田 大, 秋濱 晋, 前野 淳, 齋藤 満, 佐藤 滋, 羽瀨友則 (2015) 単孔式ドナー腎採取術における最少皮膚創長の推定
4. 第 12 回泌尿器科再建再生研究会, 6 月, 横浜
 - 1) 喜早祐介, 本間直子, 井上高光, 鶴田 大, 前野 淳, 齋藤 満, 成田伸太郎, 土谷順彦, 羽瀨友則 (2015) 当科における尿道狭窄に対する尿道再建術 5 例の検討
5. 第 24 回日本腎泌尿器疾患予防医学研究会, 7 月, 大阪
 - 1) 齋藤 満, 山本竜平, 水戸部陽子, 鶴田 大, 前野 淳, 井上高光, 成田伸太郎, 土谷順彦, 佐藤 滋, 羽瀨友則, 櫻庭 均 (2015) 秋田県における男性維持血液透析患者を対象としたファブリー病スクリーニング
6. 第 31 回腎移植・血管外科研究会, 7 月, 日光
 - 1) 齋藤 満, 山本竜平, 土谷順彦, 井上高光, 成田伸太郎, 鶴田 大, 前野 淳, 佐藤 滋, 羽瀨友則 (2015) Reduced Port Surgery における生体ドナー腎摘出術の侵襲性の検討
 - 2) 井上高光, 土谷順彦, 成田伸太郎, 鶴田 大,

- 秋濱 晋, 前野 淳, 齋藤 満, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2015) ドナー腎採取後短期フォローにおける高尿酸血症
- 3) 山本竜平, 齋藤 満, 鶴田 大, 秋濱 晋, 井上高光, 成田伸太郎, 土谷順彦, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2015) ABO 血液型不適合生体腎移植後, 抗体関連型拒絶反応治療中に顕在化した急性 T 細胞性拒絶反応の 1 例
7. 第 26 回泌尿器腹腔鏡ビデオ講習会, 7 月, 東京
- 1) 羽瀧友則 (2015) ビデオプレゼンテーション: 腹腔鏡下左副腎摘除術 (経腹膜到達法)
8. 第 3 回がん代謝研究会 in 金沢, 7 月, 金沢
- 1) Huang, M., Koizumi, A., Narita, S., Tsuchiya, N., Tanaka, M. and Habuchi, T. (2015) The role of fatty acid binding protein 4 in prostate cancer progression
9. 4th Reduced Port Surgery Forum 2015, 7 月, 秋田
- 1) 山本竜平, 齋藤 満, 鶴田 大, 秋濱 晋, 井上高光, 成田伸太郎, 土谷順彦, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2015) Reduced Port Surgery における生体ドナー腎採取術の侵襲性の検討
10. 第 31 回前立腺シンポジウム, 12 月, 東京
- 1) 喜早祐介, 成田伸太郎, 鶴田 大, 前野 淳, 齋藤 満, 井上高光, 土谷順彦, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2015) 当院における去勢抵抗性前立腺癌に対する新規内分泌療法エンザルタミド・アピラテロンの初期使用成績
- 2) 大久保鉄平, 三塚浩二, 古家琢也, 土谷順彦, 松尾重樹, 木津典久, 星 宣次, 齋藤誠一, 羽瀧友則, 大山 力, 荒井陽一 (2015) 前立腺全摘術後 PSA 再発に対するピカルタミド 2 年間単独療法の治療成績
- (ii) 地方規模
1. 県南泌尿器科懇話会, 1 月, 横手
- 1) 成田伸太郎 (2015) 新旧薬剤を使用した進行前立腺がんの治療
2. 第 123 回県泌尿器科会, 1 月, 呉
- 1) 羽瀧友則 (2015) 特別講演: 腹腔鏡下腎尿管摘除における後腹膜リンパ節郭清と応用
3. 第 96 回秋田県泌尿器科集談会・第 17 回秋田県尿路悪性腫瘍研究会, 1 月, 秋田
- 1) 齋藤 満, 山本竜平, 鶴田 大, 秋濱 晋, 井上高光, 成田伸太郎, 土谷順彦, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2015) 骨粗鬆症を有する慢性維持透析患者におけるアレンドロネート点滴静注製剤投与の臨床的効果の検討
- 2) 土谷順彦 (2015) 日本人における進行腎がんに対するアキシチニブの効果と副作用の予知のための前向き研究
- 3) 成田伸太郎 (2015) 秋田県前立腺癌地域連携パスと前立腺癌関連当科臨床研究について
4. 第 7 回北東北腎移植勉強会, 8 月, 秋田
- 1) 齋藤 満, 井上高光, 藤山信弘, 山本竜平, 鶴田 大, 前野 淳, 成田伸太郎, 土谷順彦, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2015) 血流再開直後に血流障害から graft loss となり移植腎摘出に至った 2 症例の検討
5. 第 28 回秋田県排尿・生殖研究会, 2 月, 秋田
- 1) 秋濱 晋, 鶴田 大, 齋藤 満, 井上高光, 成田伸太郎, 土谷順彦, 羽瀧友則 (2015) 当科における MD-TESE の臨床的検討
- 2) 小峰直樹, 神田壮平, 北島正一, 軽部彰宏 (2015) 膀胱に迷入したリングにより生じた巨大膀胱結石の 1 例
6. 第 26 回うつくしま泌尿器科研究会, 3 月, 郡山
- 1) 羽瀧友則 (2015) 特別講演: 進行前立腺癌診療におけるパラダイムシフトと課題
7. Yokohama Conference in Urology — RCC —, 4 月, 横浜
- 1) 羽瀧友則 (2015) 特別講演: 分子標的薬時代の進行腎癌治療の道標
8. 第 64 回ゼルコバの会, 5 月, 越谷
- 1) 羽瀧友則 (2015) 特別講演: 進行前立腺癌診療におけるパラダイムシフト
9. 第 98 回秋田泌尿器科集談会, 5 月, 秋田
- 1) 本間直子, 井上高光, 今村専太郎, 小林瑞貴, 五十嵐龍馬, 高山孝一郎, 鶴田 大, 秋濱 晋, 前野 淳, 成田伸太郎, 齋藤 満, 土谷順彦, 羽瀧友則 (2015) 当科における尿道狭窄に対する尿道形成術 5 例の検討
10. 東北 CRPC Focus Group Meeting, 6 月, 盛岡
- 1) 成田伸太郎 (2015) ケースディスカッション: 当院におけるカバジタキセル 2 例
11. Nara Urology Forum 2015, 6 月, 奈良
- 1) 羽瀧友則 (2015) 特別講演: 分子標的薬時代の進行腎癌治療のストラテジー
12. 秋田腎癌分子標的治療カンファレンス, 6 月, 秋田
- 1) 小峰直樹, 小林瑞貴, 三浦喜子, 阿部明彦,

(98)

腫瘍制御医学系 腎泌尿器科学講座

- 石田俊哉, 松尾重樹 (2015) アキシチニブの少量投与を継続している腎癌の2例
13. 第10回 Basic Urological Research Seminar, 8月, 東京
- 1) 高山孝一郎, 井上高光, 成田伸太郎, 黄 明国, 鶴田 大, 前野 淳, 齋藤 満, 土谷順彦, 羽瀧友則 (2015) マウス去勢抵抗性前立腺癌骨転移モデルにおける去勢による骨密度低下と骨転移促進効果
14. 第2回滋賀県腎癌治療講演会, 9月, 大津
- 1) 羽瀧友則 (2015) 特別講演: 分子標的薬時代の進行腎癌治療の現況
15. 第99回秋田県泌尿器科集談会, 10月, 秋田
- 1) 高山孝一郎, 土谷順彦, 鶴田 大, 前野 淳, 齋藤 満, 井上高光, 成田伸太郎, 羽瀧友則 (2015) ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術 (RALP) における神経温存が術後尿失禁に及ぼす影響
16. 幸せはこぶコウノトリ (不妊治療総合支援) 事業 県民公開講座, 11月, 秋田
- 1) 羽瀧友則 (2015) 2人で進もう, 2人を支えよう〜もっと不妊を知って, 分かり合うために〜 男性不妊症の現状―病因から治療まで―
17. Urologic Oncology Forum, 11月, 宇都宮
- 1) 羽瀧友則 (2015) 特別講演: 進行前立腺癌診療におけるパラダイムシフト
18. 前立腺癌検診研究会, 11月, 秋田
- 1) 前野 淳 (2015) 新規前立腺がん薬剤の成績調査について
19. 第19回秋田腎不全研究会, 11月, 秋田
- 1) 安藤 雪, 高橋真子, 石黒なつ美, 齋藤 満, 羽瀧友則 (2015) 腎移植後のメタボ予防―効果的な栄養指導方法の検討―
- 2) 川尻愛子, 佐藤佐智子, 齋藤 満, 羽瀧友則 (2015) 緊急血液透析施行後に透析導入となった患者の看護支援を振り返って
- 3) 小峰直樹, 小林瑞貴, 三浦喜子, 阿部明彦, 石田俊哉, 松尾重樹, 松橋満弥 (2015) ペースメーカーリードによる鎖骨下静脈狭窄に対してPTAを行った透析患者の1例
- 4) 三浦志織, 成田伸太郎, 佐藤博美, 五十嵐龍馬, 鶴田 大, 前野 淳, 齋藤 満, 井上高光, 土谷順彦, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2015) エベロリムス導入後に乳糜腹水を生じた生体腎移

植レシピエントの1例

20. 庄内前立腺癌学術講演会, 12月, 酒田

- 1) 羽瀧友則 (2015) 特別講演: 進行前立腺癌治療におけるパラダイムシフト

記載漏れ

1. 第34回北海道腎移植談話, 2014年11月, 札幌
- 1) 齋藤 満, 佐藤 滋, 山本竜平, 鶴田 大, 秋濱 晋, 井上高光, 成田伸太郎, 土谷順彦, 羽瀧友則 (2014) 秋田大学における高齢レシピエントの腎移植成績 (昨年記載漏れ分)

その他講演

1. 第11回 Prostate cancer forum〜前立腺癌治療 Up to Date 2015〜, 2月, 仙台
- 1) 井上高光, 高山孝一郎, 土谷順彦, 鶴田 大, 秋濱 晋, 前野 淳, 齋藤 満, 成田伸太郎, 羽瀧友則 (2015) 前立腺癌骨転移とアンドロゲン除去療法〜いつから破骨細胞を除去すべきか?
2. ASCO-GU 2015 RCC Highlight. Pfizer Oncology Web Symposium RCC 2015, 4月, 東京
- 1) 土谷順彦 (2015) ASCO-GU 2015 前立腺癌・膀胱癌 ハイライト
3. ファイザー社内勉強会講演, 4月, 秋田
- 1) 井上高光 (2015) ファイザー社内勉強会講演
4. 阪神地区分子標的薬治療講演会, 5月, 西宮
- 1) 土谷順彦 (2015) 進行腎癌における分子標的治療の一考察―秋田大学での経験から―
5. 高齢者前立腺癌治療 Up to Date, 6月, 東京
- 1) 土谷順彦 (2015) 各アセスメントツールを日本人患者に適用するにあたっての問題点: CIRS-G (Cumulative Illness Rating Scale-Geriatric) について
6. 秋田県前立腺癌治療戦略フォーラム 2015, 7月, 秋田
- 1) 佐藤博美, 成田伸太郎, 五十嵐龍馬, 三浦志織, 井上高光, 前野 淳, 齋藤 満, 鶴田 大, 土谷順彦, 佐藤 滋, 羽瀧友則 (2015) 当院におけるイクスタンジの使用経験〜イクスタンジが奏功したドセタキセル抵抗症例の検討〜
7. 第6回泌尿器科フロンティアセミナー, 8月, 大阪
- 1) 井上高光 (2015) 秋田大学における前立腺癌

診療

8. 第3回手術手技講演会, 10月, 神戸

- 1) 土谷順彦 (2015) ロボット支援腹腔鏡下根治的膀胱・前立腺摘除術+拡大骨盤リンパ節郭清+尿路変向術

その他刊行物

- 1) 井上高光, 羽渕友則 (2015) 腎細胞癌手術療法. Highlights of EAU 2015. リッチ・ヒル・メディカル, pp. 16-19.

- 2) 羽渕友則 (2015) 医学部附属病院再開発整備事業の完成にあたって. 本道 27号, 33-34.
- 3) 羽渕友則 (2015) EAU15: マドリッドと Innovation. Highlights of EAU, pp. 4.
- 4) 羽渕友則 (2015) 附属病院を代表して. 秋田大学医学部医学科後援会だより第45号, pp. 4-5.
- 5) 羽渕友則 (2015) 医学部附属病院再開発整備事業の完成にあたって. 秋田大学医学部医学科後援会だより第45号, pp. 9-10.

Akita J Med 43 (Suppl) : 101~103, 2016

腫瘍制御医学系

臨床腫瘍学講座, 腫瘍内科

教 授	柴 田 浩 行 (化学療法部 部長 兼任)
	石 岡 千 加 史 (東北大学加齢研究所臨床腫瘍学分野 教授)
非 常 勤 講 師	嘉 藤 茂 (外旭川病院ホスピス ホスピス長)
	西 條 康 夫 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 教授)
	安 田 純 (東北大学東北メディカルメガバンク機構 教授)
	武 藤 理 (秋田赤十字病院腫瘍内科 部長)
	加 藤 俊 介 (順天堂大学大学院 教授)
	上 原 芳 彦 (東北大学放射線生物学分野 助教)
特 任 助 教	井 上 正 広 (化学療法部 副部長 兼任)
	医 員
	福 田 耕 二 (7月~)
	島 津 和 弘 (4月~)
	吉 田 泰 一 (4月~)
	技術系補佐員
事務系補佐員	小 笠 原 育 子
	坂 本 由 紀 (~5月)
	田 口 美 樹 (6月~)

著 書

- 1) 柴田浩行 (2015) Oncology emergency 心血管系. 入門腫瘍内科学 改訂第2版. 篠原出版新社, 東京, pp. 270-272.
- 2) 柴田浩行 (2015) 骨転移の薬物療法. 川井章 (編)肉腫化学療法 マスタークラス. 南山堂, 東京, pp. 310-317.
- 3) 柴田浩行 (2015) 日本臨床腫瘍学会 (編) 骨転移診療ガイドライン. 南江堂, 東京.
- 4) 柴田浩行 (2015) 朴 成和, 大江裕一郎, 南博信, 直江知樹 (編) EBM がん化学療法・分子標的治療法. 中外医学社, 東京, pp. 628-632.

総 説・解 説

- 1) 柴田浩行 (2015) 抗 RANKL 抗体と骨転移治療. 医療ジャーナル **51**(1), 147-149.
- 2) 柴田浩行 (2015) 抗がん剤の副作用と支持療法「分子標的薬の作用機序と副作用: 概論」. 日本臨牀 **73**(2), 198-203.
- 3) 柴田浩行 (2015) クルクミン誘導体による胃がん予防研究. Functional Food **27**, 18-22.
- 4) 柴田浩行 (2015) 原因遺伝子 APC. 家族性腫瘍学—家族性腫瘍の最新研究動向—. 日本臨牀 **73** 増刊号 6, 291-294.
- 5) 柴田浩行 (2015) 支持療法. 日本癌治療学会誌 **50**(2), 403-416.
- 6) 柴田浩行 (2015) 骨転移診療ガイドラインの概要. 癌と化学療法 **42**(11), 1338-1341.

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) Inoue, M., Shoji, M., Shindo, N., Otsuka, K., Miura, M. and Shibata, H. (2015) Cohort study of consistency between the compliance with guidelines for chemotherapy-induced nausea and vomiting and patient outcome. *BMC Pharmacology & Toxicology*, **16**, 5.
- 2) Pozdeyev, N., Berlinberg, A., Zhou, Q., Wuensch, K., Shibata, H., Wood, W.M. and Haugen, B.R. (2015) Targeting the NF- κ B Pathway as a Combination Therapy for Advanced Thyroid Cancer. *PLOS ONE*, **10** (8).
- 3) Kohyama, A., Yamakoshi, H., Hongo, S., Kanoh, N., Shibata, H. and Iwabuchi, Y. (2015) Structure-Activity Relationships of the Antitumor C₅-Curcuminoid GO-Y030. *Molecules*, **20** (8), 15374-15391.
- 4) Uehara, Y., Inoue, M., Fukuda, K., Yamakoshi, H., Hosoi, Y., Kanda, H., Oshima, M., Iwabuchi, Y. and Shibata, H. (2015) Inhibition of β -catenin and STAT3 with a curcumin analog suppresses gastric carcinogenesis in vivo. *Gastric Cancer*, **18** (4), 774-783.

学 会 発 表

A. 国際会議

1. BIO tech 2015 アカデミックフォーラム, 5月, 東京
- 1) 柴田浩行 (2015) クルクミン誘導体—新たな抗腫瘍性化合物の開発と将来—

B. 国内会議

(a) 総会・年会

1. 第112回日本内科学会総会・講演会, 4月, 京都
- 1) 柴田浩行, 井上正広, 福田耕二, 島津和弘, 庄司 学, 進藤菜穂美, 三浦昌朋 (2015) ガイドラインの遵守と患者アウトカムから見えてきた制吐療法の問題点
2. 第20回日本緩和医療学会学術大会, 6月, 横浜
- 1) 井上正広, 柴田浩行 (2015) 当院における外来化学療法の制吐剤の使用および効果調査
3. 第13回日本臨床腫瘍学会学術集会, 7月, 札幌

- 1) 柴田浩行, 井上正広, 三浦昌朋 (2015) Application of individual therapeutic drug monitoring of imatinib against GIST treatment
- 2) 吉田泰一, 進藤吉明 (2015) Trend of chemotherapy for pancreatic cancer in our hospital and examining of the positioning of FOLFIRINOX therapy
4. 第74回日本癌学会学術総会, 10月, 名古屋
- 1) 島津和弘, 吉田泰一, 福田耕二, 井上正広, 柴田浩行 (2015) 骨髄癌症を伴う胃癌における循環腫瘍細胞の有用性
5. 第53回日本癌治療学会学術集会, 10月, 京都
- 1) 柴田浩行 (2015) 支持療法 (招待講演)
- 2) 福田耕二 (2015) 進行再発大腸癌脳転移30例の検討
- 3) 吉田泰一 (2015) 切除不能進行胃癌に対するS-1+DTX療法3例の検討

そ の 他

講演

1. 第5回大阪骨転移治療研究会, 1月, 大阪
- 1) 柴田浩行 (2015) 骨転移ガイドライン作成のねらい, 消化器癌における転移性骨腫瘍の集学的治療
2. 第15回秋田DIF研究会, 2月, 秋田
- 1) 井上正広 (2015) 当科にてTAS102療法を施行した高齢者および合併症などハイリスク症例を含む進行大腸癌患者の5例の検討
3. がん骨転移の治療戦略講演会, 2月, 仙台
- 1) 柴田浩行 (2015) 骨転移診療ガイドラインの作成とそのねらい
4. 第6回四国骨転移フォーラム, 3月, 松山
- 1) 柴田浩行 (2015) 骨転移診療ガイドラインの作成とそのねらい
5. がんセミナー, 3月, 盛岡
- 1) 柴田浩行 (2015) 骨転移診療ガイドラインについて
6. 骨転移診療セミナー, 7月, 秋田
- 1) 柴田浩行 (2015) 骨転移診療ガイドラインについて —チーム医療の観点から—
7. 第4回築地骨転移フォーラム～骨転移治療に対するチーム医療～, 10月, 東京
- 1) 柴田浩行 (2015) 骨転移診療ガイドライン作成と今後の課題

刊行物

Japan Medicine MONTHLY, 8.

- 1) 柴田浩行 (2015) Monthly Clinical News 062.

Akita J Med 43 (Suppl) : 105~108, 2016

腫瘍制御医学系

地域がん包括医療学講座

特任教授	本	山	悟 (腫瘍情報センター)
特任助教	藤	島	眞澄
助教	伊	藤	亜樹

原著論文

A. 審査を経た論文

- 1) Imai, K., Kawaharada, Y., Ogawa, J., Saito, H., Kudo, S., Takashima, S., Saito, Y., Atari, M., Ito, A., Terata, K., Yoshino, K., Sato, Y., Motoyama, S. and Minamiya, Y. (2015) Development of a new magnetometer for sentinel lymph node mapping designed for video-assisted thoracic surgery in non-small cell lung cancer. *Surg. Innov.*, **22**, 401-405.
- 2) Kudo, S., Saito, H., Motoyama, S., Sasaki, T., Imai, K., Konno, H., Takashima, S., Atari, M., Sato, Y. and Minamiya, Y. (2015) C-reactive protein inhibits expression of N-cadherin and ZEB-1 in murine colon adenocarcinoma. *Tumour Biol.*, **36**, 7035-7043.
- 3) Wakita, A., Motoyama, S., Sato, Y., Koyota, S., Usami, S., Yoshino, K., Sasaki, T., Imai, K., Saito, H. and Minamiya, Y. (2015) REG Iα activates c-Jun through MAPK pathways to enhance the radiosensitivity of squamous esophageal cancer cells. *Tumour Biol.*, **36**, 5249-5254.
- 4) Nagaki, Y., Sato, Y., Motoyama, S., Yoshino, K., Sasaki, T., Wakita, A., Imai, K., Saito, H. and Minamiya, Y. (2015) Salvage esophagectomy under bilateral thoracotomy after definitive chemoradiotherapy for aorta T4 thoracic esophageal squamous cell carcinoma : Report of a case. *Int. J. Surg. Case Rep.*, **8**, 76-80.
- 5) Imai, Y., Imai, K., Kimura, T., Horiguchi, T., Go-

yagi, T., Saito, H., Sato, Y., Motoyama, S., Nishikawa, T. and Minamiya, Y. (2015) Evaluation of postoperative pregabalin for attenuation of postoperative shoulder pain after thoracotomy in patients with lung cancer; a preliminary result. *Gen. Thorac. Cardiovasc. Surg.*, **63**, 99-104.

- 6) Kito, M., Motoyama, S., Fujita, K., Miura, M., Nanjo, H., Sato, N., Shimizu, D., Sato, T., Maki-no, K., Sugawara, T., Kato, A., Tamura, D., Takahashi, K., Kumazawa, Y., Sato, W., Miura, H., Shirasawa, H., Sato, A., Kumagai, J. and Terada, Y. (2015) CRP 1846C>T Genetic Polymorphism Is Associated with Lymph Node Metastasis and/or Severe Lymphatic Invasion in Endometrial Cancer. *Tohoku J. Exp. Med.*, **237**, 25-30.
- 7) 佐々木智彦, 本山 悟, 佐藤雄亮, 吉野 敬, 脇田晃行, 南谷佳弘 (2015) 食道癌サルベージ手術後のトリコスポロン敗血症の1例. 日消外学会誌 **48**, 811-816.
- 8) 戸堀文雄, 井上義朗, 佐藤家隆, 大山則昭, 本山 悟, 遠藤和彦 (2015) 2013 年秋田県地域がん登録の集計報. 秋田医誌 **66**, 94-108.

学会発表

A. 国際会議

1. The 16th World Conference on Lung Cancer, September, Denver, Colorado, USA
- 1) Imai, K., Saito, Y., Saito, H., Motoyama, S., Sato, Y., Konno, H., Kudo, S., Takashima, S., Atari, M. and Minamiya, Y. (2015) New PET/CT Criteri-

on for Nodal Staging in Non-Small Cell Lung Cancer : Measurement of the Ratio of Surface Area of Standard Uptake Values ≥ 2.5 / Lymph Node Surface Area

2. 20th Congress of the European Hematology Association, June, Vienna

- 1) Yamashita, T., Fujishima, N., Miura, M., Niioka, T., Abumiya, M., Nara, M., Fujishima, M., Kameoka, Y., Hirokawa, M. and Takahashi, N. (2015) Influence of CYP3A5 gene polymorphisms on pharmacokinetics of modified-release tacrolimus

B. 国内会議

(a) 総会・年会

1. 第 20 回日本集団災害医学会総会・学術集会, 2 月, 東京
 - 1) 奥山 学, 本山 悟 (2015) CSCA を重視した消火避難訓練
2. 第 37 回日本造血細胞移植学会総会, 3 月, 神戸
 - 1) 奈良美保, 廣川 誠, 山下鷹也, 鶴生川久美, 藤島眞澄, 藤島直仁, 吉岡智子, 亀岡吉弘, 田川博之, 高橋直人 (2015) 当院における造血幹細胞移植後 ICU 入室患者の適応と予後 Adjustment and prognosis of patients for treatment in ICU after hematopoietic stem cell transplantation in Akita University Hospital
3. 第 115 回日本外科学会定期学術集会, 4 月, 名古屋
 - 1) 佐藤雄亮, 本山 悟, 吉野 敬, 佐々木智彦, 脇田晃行, 長岐雄志, 南谷佳弘 (2015) 食道癌 NearT4 症例に対する術前 CRT+手術の治療成績
 - 2) 工藤智司, 齊藤 元, 本山 悟, 佐藤雄亮, 佐々木智彦, 今野隼人, 高嶋祉之具, 齋藤芳太郎, 中麻衣子, 南谷佳弘 (2015) CRP 投与による ZEB1 および EMT の抑制効果
 - 3) 栗林邦明, 本山 悟, 佐々木智彦, 佐藤雄亮, 吉野 敬, 脇田晃行, 南谷佳弘 (2015) CRP の抗腫瘍効果—腫瘍関連マクロファージと腫瘍内血管新生に関して—
4. 第 23 回日本乳癌学会学術総会, 7 月, 東京
 - 1) 伊藤亜樹, 石山公一, 南條 博, 寺田かおり, 南谷佳弘 (2015) 乳癌症例における同時性他臓器重複癌の臨床的検討
 - 2) 寺田かおり, 伊藤亜樹, 南條 博, 石山公一,

南谷佳弘 (2015) 乳管腺腫 10 例の検討

- 3) 石山公一, 伊藤亜樹, 寺田かおり, 南條 博, 古賀 誠, 大谷隆浩, 橋本 学 (2015) 月経周期に関連した至適/非至適撮像時期の変動による background parenchymal enhancement (BPE) の増減
- 4) 工藤 保, 南條 博, 鎌田収一, 石山公一, 寺田かおり, 伊藤亜樹, 南谷佳弘 (2015) 二次検診 (精密検査) における harm 低減の取り組み
5. 第 69 回日本食道学会学術集会, 7 月, 横浜
 - 1) 本山 悟, 佐藤雄亮, 吉野 敬, 佐々木智彦, 脇田晃行, 齋藤礼次郎, 南谷佳弘 (2015) 食道癌 ESD の適応拡大を目指したリンパ節転移リスク診断—CRP 遺伝子多型—
 - 2) 佐藤雄亮, 本山 悟, 吉野 敬, 佐々木智彦, 脇田晃行, 長岐雄志, 齋藤礼次郎, 南谷佳弘 (2015) Stage II/III 食道癌に対する NAC+S と NACRT+S の比較
 - 3) 吉野 敬, 本山 悟, 佐藤雄亮, 佐々木智彦, 脇田晃行, 南谷佳弘, 齋藤礼次郎, 逢坂由昭, 立花信吾, 土田明彦 (2015) 食道癌に対する左側臥位ロボット支援胸腔鏡下手術の経験
 - 4) 佐々木智彦, 本山 悟, 佐藤雄亮, 吉野 敬, 脇田晃行, 齋藤礼次郎, 南谷佳弘 (2015) 当科における頸部食道癌切除例の手術成績と喉頭温存の成否
 - 5) 脇田晃行, 本山 悟, 佐藤雄亮, 吉野 敬, 佐々木智彦, 齋藤礼次郎, 南谷佳弘 (2015) 食道癌における PD-L1 発現と予後の検討
6. 第 70 回日本消化器外科学会総会, 7 月, 浜松
 - 1) 本山 悟, 佐藤雄亮, 吉野 敬, 佐々木智彦, 脇田晃行, 南谷佳弘 (2015) パネルディスカッション: 食道癌術後合併症軽減のために我々が行っている手術手技の工夫
 - 2) 佐藤雄亮, 本山 悟, 吉野 敬, 佐々木智彦, 脇田晃行, 長岐雄志, 南谷佳弘 (2015) ワークショップ: Stage II/III 食道癌に対する術前化学放射線療法+手術の短期および長期治療成績
 - 3) 脇田晃行, 本山 悟, 佐藤雄亮, 吉野 敬, 佐々木智彦, 南谷佳弘 (2015) 食道扁平上皮癌細胞において REG Ia は PD-L1 の発現を誘導する
7. 第 77 回日本血液学会学術集会, 10 月, 金沢

- 1) 池田 翔, 北舘明宏, 伊藤 貢, 手島和暁, 奈良美保, 渡部 敦, 鶴生川久美, 藤島眞澄, 藤島直仁, 吉岡智子, 亀岡吉弘, 高橋直人, 田川博之 (2015) Chemokine CCL20 and its receptor CCR6 are new therapeutic targets in cutaneous T-cell lymphoma
 - 2) 北舘明宏, 池田 翔, 手島和暁, 伊藤 貢, 奈良美保, 鶴生川久美, 渡部 敦, 藤島眞澄, 藤島直仁, 吉岡智子, 亀岡吉弘, 高橋直人, 宮垣朝光, 菅谷 誠, 田川博之 (2015) Tumor-suppressor miR-16 induces senescence and apoptosis in aggressive T-cell lymphomas
 8. 第 53 回日本癌治療学会学術集会, 10 月, 京都
 - 1) 佐々木智彦, 本山 悟, 佐藤雄亮, 吉野 敬, 脇田晃行, 劉 嘉嘉, 工藤智司, 南谷佳弘 (2015) 臓器別シンポジウム: 食道癌個別化治療へ向けた新たなリンパ節転移リスク診断—CRP 遺伝子多型診断—
 - 2) 播磨谷大輝, 佐藤雄亮, 本山 悟, 高野裕史, 中田 憲, 藤堂直人, 吉野 敬, 佐々木智彦, 脇田晃行, 劉 嘉嘉, 福田雅幸, 南谷佳弘 (2015) 食道癌患者における術前歯科口腔外科診察の重要性と術後肺炎の関係
 9. 第 68 回日本胸部外科学会定期学術集会, 10 月, 神戸
 - 1) 本山 悟, 佐藤雄亮, 吉野 敬, 佐々木智彦, 劉 嘉嘉, 川北雄太 (2015) 胃切除後食道癌に対する食道再建術—後縦隔経路結腸再建—
 - 2) 佐藤雄亮, 本山 悟, 吉野 敬, 佐々木智彦, 劉 嘉嘉, 川北雄太, 今井一博, 齊藤 元, 南谷佳弘 (2015) Stage II/III 食道扁平上皮癌に対する NACRT+S の治療成績
 10. 第 28 回日本内視鏡外科学会総会, 12 月, 大阪
 - 1) 本山 悟, 佐藤雄亮, 吉野 敬, 佐々木智彦, 川北雄太, 劉 嘉嘉, 南谷佳弘 (2015) ワークショップ: ロボット支援胸腔鏡下食道切除術による左反回神経周囲リンパ節郭清
- (b) 地方会
1. 第 204 回日本内科学会東北地方会, 2 月, 仙台
 - 1) 長崎博和, 奈良美保, 鶴生川久美, 藤島眞澄, 吉岡智子, 藤島直仁, 亀岡吉弘, 田川博之, 高橋直人, 小松田敦 (2015) 潰瘍性大腸炎の経過観察中に発症した HLA-DRB 15: 01 発現再生不良性貧血
 2. 第 119 回日本血液学会東北地方会, 2 月, 仙台
 - 1) 鈴木貴之, 亀岡吉弘, 奈良美保, 小林敬宏, 三田亜紀子, 鶴生川久美, 藤島眞澄, 藤島直仁, 吉岡智子, 田川博之, 高橋直人 (2015) HLA 半合致移植を施行した atypical CML の 40 歳代男性
3. 第 12 回日本乳癌学会東北地方会, 3 月, 仙台
- 1) 寺田かおり, 伊藤亜樹, 南條 博, 石山公一, 南谷佳弘 (2015) 腎移植後, 免疫抑制剤投与中に発症した乳癌の一例
 - 2) 石山公一, 伊藤亜樹, 寺田かおり, 南條 博, 古賀 誠, 大谷隆浩, 橋本 学 (2015) 月経周期に関連した至適/非至適撮像時期の変動による background parenchymal enhancement
4. 第 30 回日本臨床外科学会秋田県支部例会・第 66 回秋田県臨床外科談話会, 3 月, 秋田
- 1) 佐々木智彦, 本山 悟, 佐藤雄亮, 吉野 敬, 脇田晃行, 南谷佳弘 (2015) 当科における腹腔鏡下食道アカラシア根治術
5. 第 120 回日本血液学会東北地方会, 10 月, 福島
- 1) 伊藤史子, 奈良美保, 齋藤雅也, 奈良瑞穂, 三田亜紀子, 篠原良徳, 藤島眞澄, 吉岡智子, 藤島直仁, 亀岡吉弘, 田川博之, 高橋直人 (2015) Dose-adjusted EPOCH-R 療法が奏功した primary mediastinal large B cell lymphoma
6. 第 25 回日本リウマチ学会北海道・東北支部学術集会, 11 月, 盛岡
- 1) 阿部史人, 小原綾乃, 加賀 一, 齋藤雅也, 澤村昌人, 奈良瑞穂, 面川 歩, 手島和暁, 鶴生川久美, 富樫 賢, 藤島眞澄, 藤島直仁, 奥山 慎, 亀岡吉弘, 吉岡智子, 小松田敦, 涌井秀樹, 高橋直人 (2015) Infliximab を含む集学的治療により寛解を得た難治性成人 Still 病
- (c) 研究会
- (ii) 地方規模
1. 第 2 回秋田県外科症例検討会, 1 月, 秋田
 - 1) 本山 悟 (2015) 特別講演「秋田県のがん医療—現状と展望—」
 - 2) 伊藤亜樹 (2015) 甲状腺腫瘍進行症例について
 2. 第 7 回秋田県食道疾患研究会, 2 月, 秋田
 - 1) 本山 悟 (2015) 食道外科領域におけるロボット支援手術 (ダヴィンチ) の導入
 3. 秋田県甲状腺腫瘍治療検討会, 6 月, 秋田
 - 1) 伊藤亜樹 (2015) 良性・機能性甲状腺腫瘍に

(108) 腫瘍制御医学系 地域がん包括医療学講座

対するアプローチ

4. 第 19 回秋田県乳腺疾患研究のつどい, 12 月, 秋田

- 1) 伊藤亜樹 (2015) パクリタキセル単剤により臨床的完全奏功を認めた stage IV 高齢者乳癌の 1 例

その他・講演

講演会

1. 男鹿潟上南秋医師会 生涯教育講座, 6 月, 秋田
 - 1) 本山 悟 (2015) 特別講演: 秋田県がん医療の現状—食道がん医療から見えるもの—
2. 第 66 回秋田県県南医学会 医師卒後研修講座, 6 月, 湯沢
 - 1) 本山 悟 (2015) 特別講演: 秋田県のがん医療—現状と展望—

その他

1. 第 2 回秋田県鏡塾, 2 月, 秋田
 - 1) 本山 悟 (2015) ロボット支援食道手術

2. 能代山本乳腺画像読影勉強会, 2 月, 能代
 - 1) 伊藤亜樹 (2015) 乳房超音波を学ぼう

3. 秋田県がん予防授業, 9 月, 能代

- 1) 伊藤亜樹 (2015) がん予防授業「がんについて, 治療法, 予防法」

4. 秋田県がん予防授業, 11 月, にかほ

- 1) 本山 悟 (2015) 秋田県がん予防授業

5. 秋田県がん予防授業, 9 月, 大館

- 1) 藤島眞澄 (2015) 秋田県がん予防授業

報 告 書

- 1) 羽渕友則, 本山 悟 (2015) 秋田県受託研究「がん治療に関する調査研究」平成 26 年度報告書, 2007 年秋田県院内がん登録施設別部位別相対 5 年生存率調査研究
- 2) 羽渕友則, 本山 悟 (2015) 秋田県受託研究「がん治療に関する調査研究」平成 26 年度報告書, 2007-2013 年秋田県院内がん登録解析結果報告